K-Device Lab



TrueDetect AI

ユーザーガイド

ソウルの K-Device Lab が、中古スマートフォンを大量に売買する企業のために TrueDetect AI を開発しています。

truedetectai.net

目次

01 TrueDetect AI について

02 新規登録とサインイン

03 初期設定 (Wi-Fi + ユーザーコード)

04 メイン画面

05 端末を接続する

06 デバイスページ - iPhone

07 デバイスページ - Android

08 アクティベートと消去 (多数の iPhone)

09 ラベルを印刷 (F4)

10 デバイステスト (多数の端末)

11 デバイス保護と MDM

12 トゥルーデータ消去

13 レポートと証明書

14 スマートフラッシュ (ファームウェア)

15 ユーティリティ

16 ユーザーページ

17 ヘルプ、フィードバック、よくある質問

CHAPTER 01

TrueDetect AI について

TrueDetect AI は、中古端末を大量に売買する企業向けの Windows ツールです。各端末を読み取り、すべての部品をテストし、証明書を作成し、代金が支払われるまで MDM で端末を保護します。

ツールでできること

作業	場所
端末の識別情報、ロック、バッテリー、部品をすべて読み取る	デバイスページ
多数の端末を同時にテストする (21 項目のハードウェアテスト)	デバイステスト
MDM 保護の適用 / 解除、iPhone のロック	デバイス保護と MDM
多数の iPhone を一度にアクティベート / 消去する	アクティベートと消去
端末ごとに QR / バーコードラベルを印刷する	ラベルを印刷 (F4)
PDF 証明書付きの認証済みデータ消去	トゥルーデータ消去
過去のテストレポートを探し、証明書を印刷する	レポート
ファームウェア、再起動、スクリーンショットなどのツール	スマートフラッシュ · ユーティリティ
従業員、ログイン履歴、Wi-Fi、テスト設定	ユーザーページ

ツールは English、한국어、中文、日本語 に対応しています。左メニュー下部の国旗をクリックすると、いつでも言語を切り替えられます。

始める前に

- インターネットに接続された Windows 10 / 11 の PC。
- 端末の純正データケーブル (充電専用ケーブルでは端末を読み取れません)。
- 端末は PC に直接接続してください。USB ハブや延長ケーブルは使わないでください。

- Android: **USB デバッグ** をオンにする必要があります。iPhone: 端末で **信頼** をタップし、パスコードを入力します。

CHAPTER 02

新規登録とサインイン

ツールを開くと、最初にログイン画面が表示されます。新しい会社はアカウントを作成し、承認を待ちます。

1 サインイン



サインイン画面。

1. **ユーザー名またはメール** と **パスワード** を入力します。目のアイコンでパスワードを表示できます。
2. ユーザー名をツールに保存させる場合は **ログイン状態を保持** にチェックを入れます。
3. サインイン をクリックします。
4. 下部の国旗でこの画面の言語を切り替えられます。

メッセージ	意味
ユーザー名またはパスワードが正しくありません。	入力内容を確認するか、**パスワードをお忘れですか?** を使用してください。
ログイン試行が多すぎます	15 分待ってから、もう一度お試しください。
サブスクリプションの期限が切れました	更新するには営業チームにお問い合わせください。

2 新しいアカウントを作成する (新規登録)



新規登録タブ。

1 **新規登録** タブをクリックします。

2 **氏名**、**ユーザー名** (3〜30 文字: a-z、0-9、_ と .)、**メール**、**携帯電話番号** (先に国番号を選択) と、8 文字以上の **パスワード** を入力します。

3 **アカウント作成** をクリックします。6 桁のコードが SMS で携帯電話に送信されます。



携帯電話の認証 - SMS のコードを入力します。

1 5 分以内に 6 桁のコードを入力し、**認証してアカウント作成** をクリックします。

2 コードが届かない場合は **コードを再送信** をクリックします。



管理者の承認待ち。

新しいアカウントは、承認されるまで使用できません。この画面は数秒ごとに自動で確認します。アカウントが承認されると **アカウントが承認されました!** と表示され、サインイン画面に戻ります。



受信トレイを確認してください - メールがまだ認証されていない場合に表示されます。

この画面が表示された場合は、メールを開いて認証リンクをクリックしてください。メールが届かない場合は **メールを再送信** をクリックします。

3 新しい PC でのサインイン



そのアカウントで使用したことのない PC でサインインすると、登録済みの携帯電話に 6 桁のコードが送信されます。コードを入力して **認証してサインイン** をクリックします。**この PC を信頼する (次回からコード不要)** にチェックを入れると、この PC では次回から確認されません。



1 つのアカウントは同時に 1 台の PC でのみサインインできます。別の場所で開かれている場合は、その PC の利用者に許可が求められます。拒否されると **使用中のユーザーによりログインが拒否されました** と表示されます。待機をやめるには **キャンセル** をクリックします。

┌従業員ごとに個別のログインを用意してください。所有者は ユーザーページ で従業員を追加します。

4 パスワードを忘れた場合

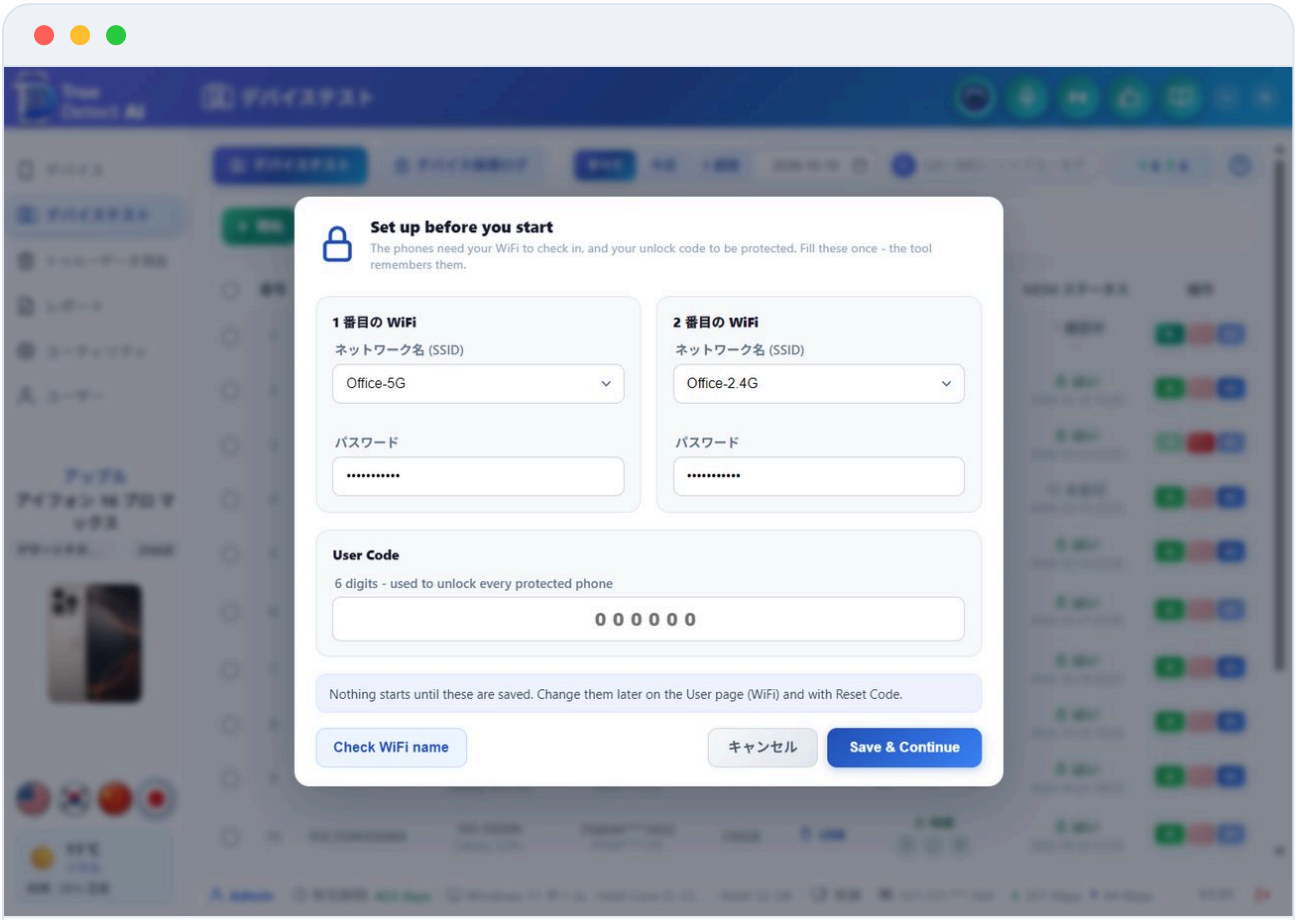


1. サインイン画面で **パスワードをお忘れですか?** をクリックします。
2. メールアドレスまたは電話番号を入力し、**メール認証コード** または **SMS 認証コード** を選んで **コードを送信** をクリックします。
3. 6 桁のコードと新しいパスワード (8 文字以上) を入力します。
4. 新しいパスワードが入力された状態でサインイン画面に戻ります。

CHAPTER 03

初期設定 (Wi-Fi + ユーザーコード)

初めて開始、テスト、MDM 適用、QR を押すと、ツールは 2 つの項目を一度だけ尋ねます。端末が使う Wi-Fi と、御社のユーザーコードです。



開始前の設定。

1. **1 番目の WiFi** と **2 番目の WiFi**: 周辺ネットワークの一覧からネットワーク名 (SSID) を選ぶか入力し、パスワードを入力します。
2. **WiFi 名を確認** をクリックします。その名前の電波が実際に存在するかを、PC の Wi-Fi またはケーブル接続中の端末で確認します。
3. **ユーザーコード**: 6 桁の数字を入力します。このコードで、御社が保護するすべての端末のロックを解除できます。社外に漏らさないでください。
4. **保存して続行** をクリックします。開始した操作がそのまま自動で続行されます。

WI-FI 確認の結果	意味

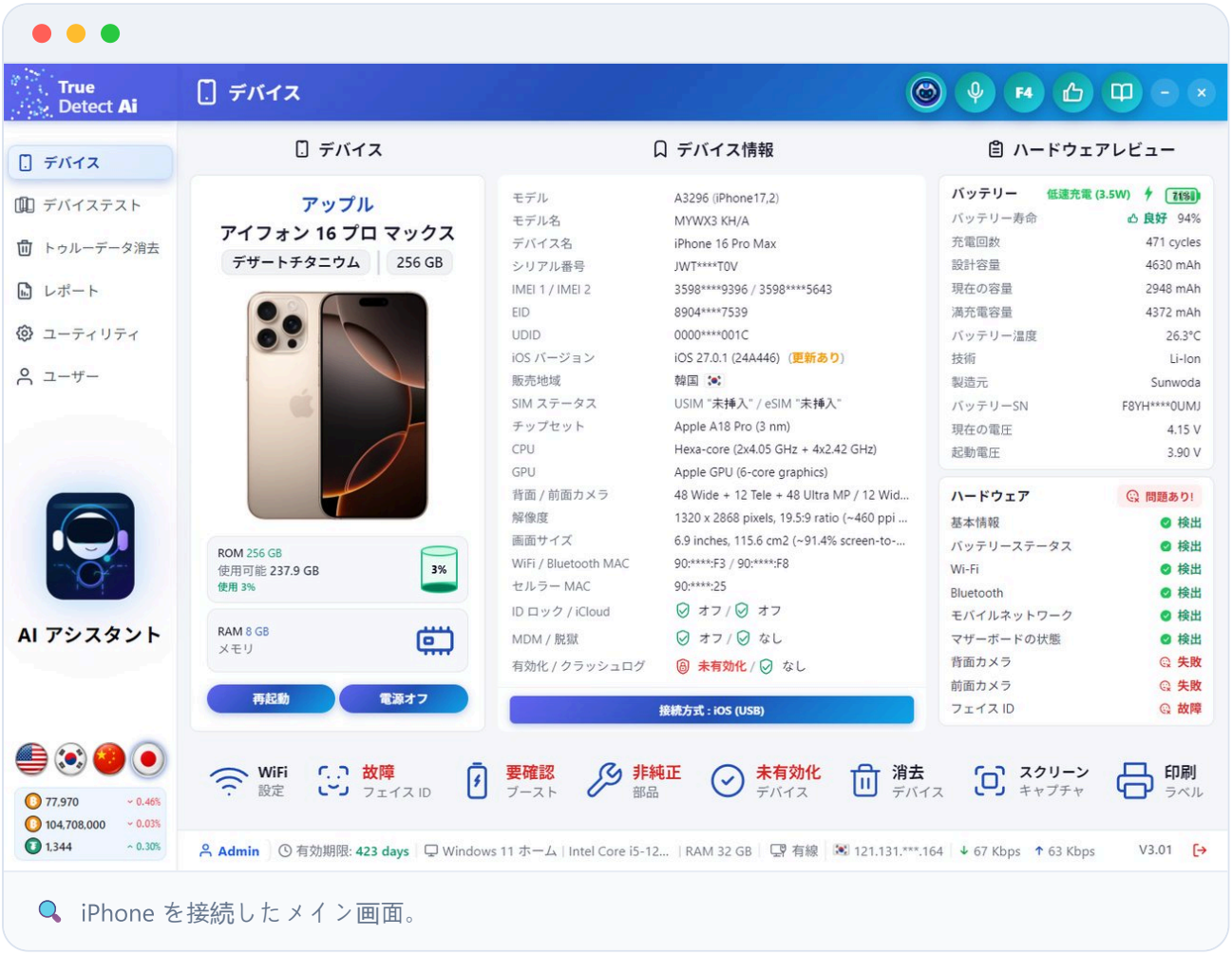
✓ **検出 (端末で確認)**	名前は正しいです。
✕ **この名前の電波がありません**	入力内容を確認してください。保存はできますが、端末が接続できない場合があります。
確認できません	この PC に Wi-Fi がなく、ケーブル接続中の端末もありません。

┌Wi-Fi は後から **WiFi 設定** (ユーザーページまたはデバイスページ) で変更できます。コードはユーザーページの **ユーザーコードをリセット** で変更します。

CHAPTER 04

メイン画面

すべてのページは同じ構成です。上部にヘッダー、左側にメニュー、下部にステータスバーがあります。



🔍 iPhone を接続したメイン画面。

ヘッダーのボタン (右上)

ボタン	機能
🎤 マイク	音声コマンド - クリックの代わりにコマンドを話します。音声エンジンのインストール後に表示されます。
AI アシスタント	AI チャットを開きます。操作方法を 4 つの言語のどれでも質問できます。
🖨 F4 / 印刷	デバイスページに表示中の端末のラベルを印刷します。 F4 キーと同じです。

👍 **フィードバック**	スクリーンショット付きで不具合の報告やアイデアを送信します。ヘルプとフィードバック を参照してください。
— / ✕	ツールを最小化 / 閉じる。

左メニュー

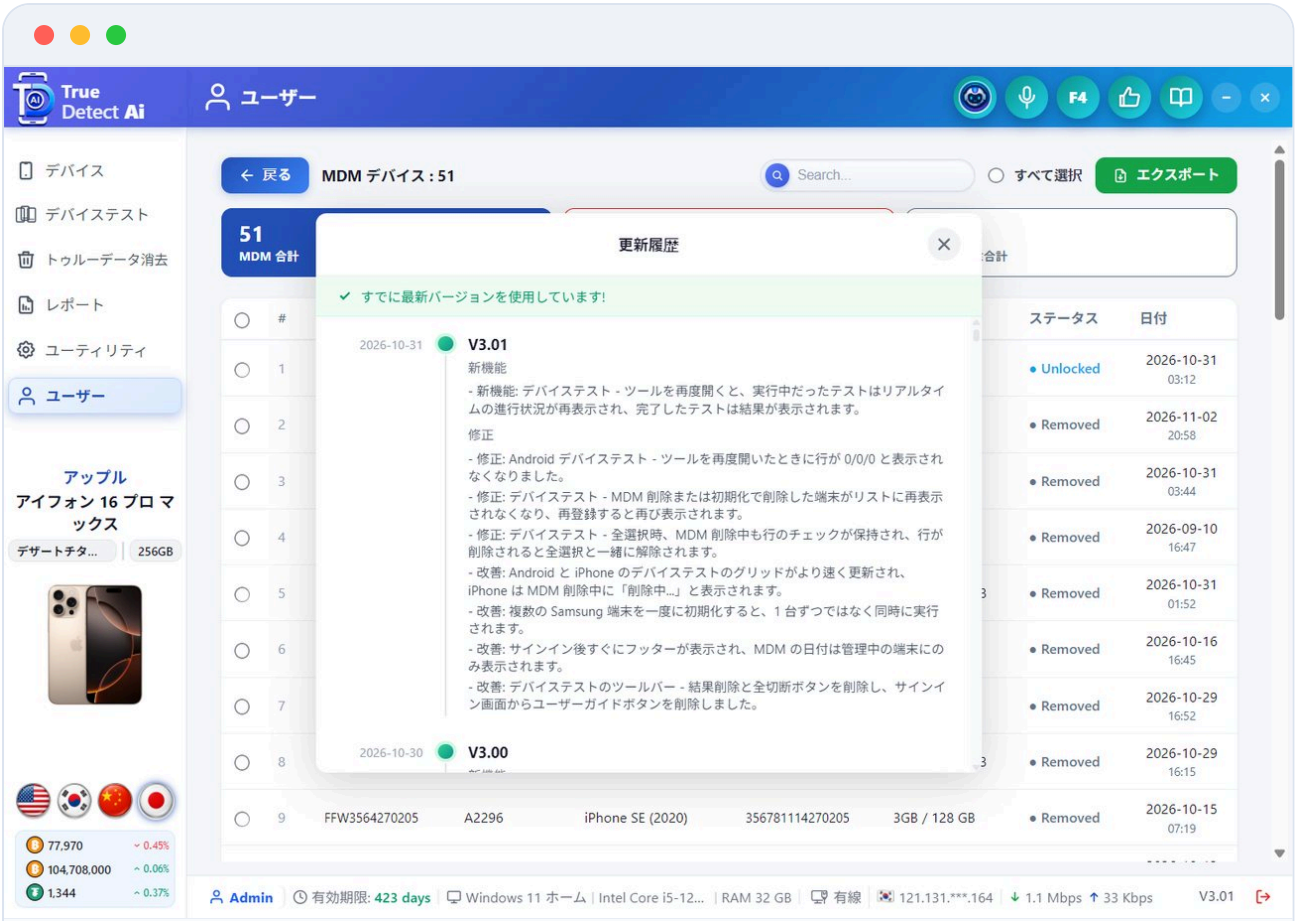
メニュー	用途
デバイス	ケーブル接続中の端末のすべての情報。
デバイステスト	多数の端末のテスト、MDM の適用、デバイス保護ログの確認。
トゥルーデータ消去	PDF 証明書付きの認証済み消去。
レポート	保存されたすべてのテストレポートと証明書。
ユーティリティ	ラベル印刷、Wi-Fi QR、再起動、スマートフラッシュ、ドライバーなど。
ユーザー	アカウント、従業員、履歴、Wi-Fi、テスト設定。

メニューの下には、接続中の端末 (画像、カラー、ストレージ)、言語の国旗、天気 / 為替レートの小さな表示欄があります。

ステータスバー (下部)

左から順に、サインイン中のユーザー、**有効期限** (プランの残り日数)、PC 情報、接続方式 (有線 / WiFi)、グローバル IP、リアルタイムのインターネット速度、ツールのバージョン、**サインアウト** ボタンです。

- バージョン (例: **V2.98**) をクリックすると **更新履歴** が表示されます。赤い点は新しいバージョンの準備ができていることを示します。
- 更新は自動でインストールされます。何もダウンロードする必要はありません。



更新履歴 - 各バージョンの変更内容。

キーボードショートカット

キー	動作
F4	接続中の端末のラベルを印刷します。
F5 または Ctrl + R	表示中のページまたはポップアップを更新します。端末のデータが空の場合は、端末を再度読み取ります。端末の内容は何も変更されません。
Alt + F11	この PC のサポートレポートを弊社チームに送信します。
バーコードスキャナー	どのページでも QR / IMEI / シリアルをスキャンすると、そのページの検索欄に直接入力されます。

CHAPTER 05

端末を接続する

ケーブルに端末が接続されていない場合、デバイスページに接続方法が表示されます。Android または iPhone のタブを選んでください。

Android



Android の接続手順。

1. 端末のロックを解除します。**自動ブロック** をオフにします (Samsung: 設定 ▸ セキュリティおよびプライバシー)。
2. **USB デバッグ** をオンにします: 設定 ▸ 端末情報 ▸ ソフトウェア情報 ▸ **ビルド番号** を 7 回タップし、開発者向けオプション ▸ USB デバッグ。
3. 純正データケーブルを使用し、反応がない場合は別の USB ポートを試してください。
4. ドライバーがない場合は **ドライバー修復** をクリックします。

5 それでも反応がない場合は、端末または PC を再起動してください。

iPhone



iPhone の接続手順。

1 iPhone のロックを解除し、画面をオンのままにします。

2 iPhone で **信頼** をタップし、パスコードを入力します。

3 純正ケーブルで直接接続し (ハブは使わない)、別のポートも試してください。

4 Apple ドライバーがない場合は **ドライバー修復** をクリックするか、再起動してください。

端末の読み取り中は、進行バーに **デバイス接続中...** と表示されます。読み取りには数秒かかります。

接続中に表示されるメッセージ

メッセージ	対処方法
USB デバッグを有効化	Android 端末で USB デバッグをオンにし、この PC を許可します。
自動ブロックがデータアクセスをブロックしています	Samsung 端末の自動ブロックをオフにします。
デバイス情報未読み込み	画面がロックされているか、新しい端末の初期設定画面が完了していません。ロックを解除する / 初期設定を完了してください。
このコンピューターを信頼してください	iPhone で信頼をタップし、**再確認** をクリックします。
別のツールが端末を使用しています	他の端末用プログラムを閉じるか、**USB 解放** を使用します。
近日公開	この端末のブランド / ページはまだ対応していません。

CHAPTER 06

デバイスページ - iPhone

iPhone を接続します。数秒でページに端末、すべての情報、バッテリー、ハードウェアレビューが表示されます。



iPhone 接続時のデバイスページ (このガイドでは IMEI とシリアルの一部を隠しています)。

3 つの列

エリア	表示内容
端末	ブランド、モデル、カラー、ストレージ、画像。ROM (使用 / 空き) と RAM。**再起動** と **電源オフ** ボタン。

デバイス情報	モデル、モデル名、シリアル、IMEI 1 / 2、EID、UDID、iOS バージョン (新しい iOS がある場合は **更新あり** と表示)、販売地域 / キャリア (国旗表示)、SIM (デュアル nano-SIM モデルは **USIM 1 / USIM 2** と表示され、EID は **非対応**)、チップセット、CPU / GPU、カメラ、画面、MAC アドレス、**ID ロック / iCloud**、**MDM / 脱獄**、**アクティベーション / クラッシュログ**。
ハードウェアレビュー	バッテリー: 状態、充電回数、設計 / 現在 / フル充電容量、温度、メーカー、バッテリーシリアル、電圧。その下に各部品 - **検出** (正常) または **失敗 / 故障**。

デバイス情報の値をクリックするとコピーできます。

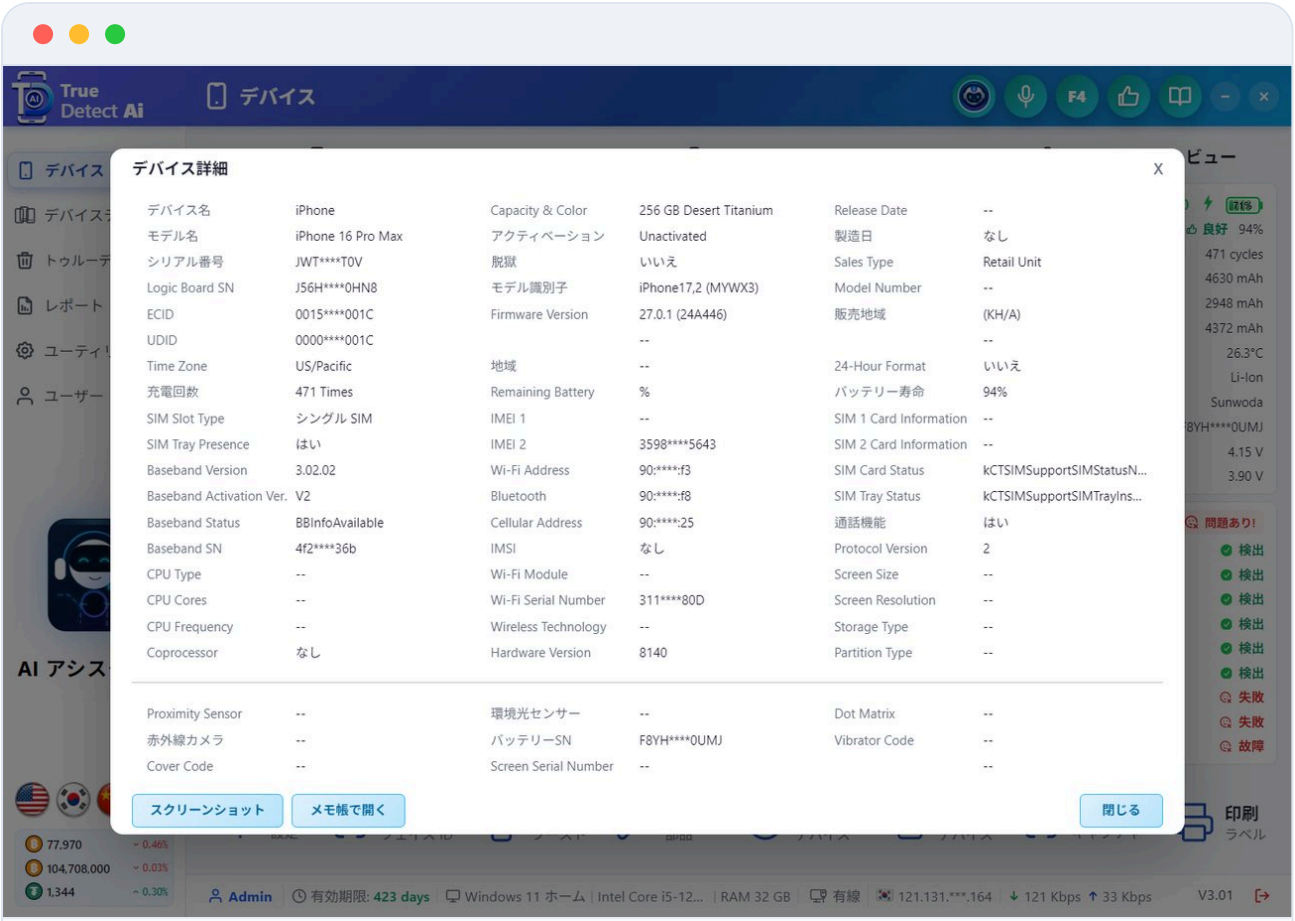
ID ロック / iCloud: ON は、端末がまだ Apple ID に紐付いていることを意味します。所有者が解除するまで、クリーンな端末として販売できません。

アクションバー (ページ下部)

タイル	機能
WiFi 設定	端末が使う Wi-Fi を設定します。
フェイス ID	Face ID テストを開きます (Touch ID 端末: 指紋テスト)。タイルに結果が表示されます。
ブースト	バッテリーブーストチェック - バッテリーは純正か、状態の数値は本物か?
部品	部品チェック - 各部品は純正か、交換されているか?
デバイスをアクティベート	多数の iPhone をアクティベート / 無効化します。アクティベートと消去を参照してください。
デバイスを消去	多数の iPhone を一度に消去します。
スクリーンキャプチャ	iPhone の画面のスクリーンショットを PC に保存します。

ラベルを印刷	ラベル設定を開きます。ラベルを印刷 を参照してください。

デバイス詳細を表示



デバイス詳細 - iPhone から読み取った値の全一覧。

情報表の下にある **デバイス詳細を表示** をクリックします。**スクリーンショット** で画像として保存、**メモ帳で開く** でテキストとして保存できます。

部品チェック



部品チェック - 部品が交換された端末。

1. アクションバーの **部品** をクリックします。チェックには数秒かかります。
2. **Apple 部品とサービス**: ディスプレイ、カメラ、Face ID、バッテリー、カバーガラス、ストレージ - それぞれ **純正** または **非純正 / 交換済み**。
3. **Apple 修理履歴**: 交換された部品と、Apple が保存している場合は元のシリアル番号。
4. **部品シリアル番号**: 各カメラ、カバーガラス、ロジックボードのシリアル。**N/A** は端末が報告しないことを意味します - ツールが値を推測することはありません。

バッテリーブーストチェック



バッテリーブーストチェック。

一部の売り手は、設定アプリに実際より高い状態が表示されるようにバッテリーを「ブースト」します。このチェックは両者を比較します:

- **純正バッテリー**: バッテリーが本物の Apple 部品であるか、確認できない場合は **要確認**。
- **バッテリーブースト**: **ブーストなし** - 設定と実際のゲージが一致しています。 **ブースト済み** - 設定に実際のバッテリーより高い値が表示されています。
- **バッテリーゲージ**: シリアル、セルメーカー、製造日、設計 / フル充電容量、実際の状態、設定の状態、充電回数。

Face ID テスト



Face ID テスト。

フェイス ID をクリックし、画面と iPhone の指示に従います。結果はタイルとハードウェアレビューに表示されます。

CHAPTER 07

デバイスページ - Android

Samsung などの Android 端末では、デバイスページに同じ 3 つの列が Android の値で表示されます。



Android 端末を接続したデバイス画面（このガイドでは IMEI とシリアル番号の一部を隠しています）。

表示内容

エリア	表示内容
端末	ブランド、名前、カラー、ストレージ、チップセット、RAM、ROM / RAM 使用率のリング。**再起動** と **電源オフ** ボタン (MTP モードでは **ダウンロードモード** も)。

デバイス情報	モデル、デバイス名、シリアル、IMEI 1 / 2、EID、Android バージョン、地域 / CSC (国旗表示)、SIM 状態、製造日、アクティベーション日、最終ビルド日、セキュリティパッチ、チップセット、カメラ、**ネットワークロック**、**Google アカウント**、**Samsung アカウント**、顔 / 指紋、**Root / MDM**、水分センサー。
バッテリー	状態、現在容量、実容量、温度、技術。充電回数、メーカー、バッテリーシリアル、電圧は端末が報告した場合のみ表示されます。
ハードウェア	Wi-Fi、Bluetooth、カメラ、スピーカー、マイク、タッチ / LCD、ボタン、センサー、NFC、モバイルネットワーク、SIM / eSIM、指紋、顔認識、システムソフトウェア。**フルデバイステストを実行** でデバイステストを開きます。

┌**Google アカウント: LOCK** は FRP がオンであることを意味します。販売前に Google アカウントを削除してください。削除しないと、次の利用者が端末を設定できません。

アクションバー

タイル	機能
WiFi 設定	端末が使う Wi-Fi を設定します。
QR WiFi	QR プロビジョニングを開きます (ケーブルなしの端末向けの Wi-Fi / 設定 QR)。
スクリーンキャプチャ	端末のスクリーンショットを保存します。保存先がメッセージで表示されます。
ライブスクリーン	端末の画面を PC にリアルタイムで表示します。
工場出荷時リセット	端末を消去します。消去 を参照してください。
USB 解放	端末を使用している他の端末用プログラムを停止し、再度接続します。
デバイスマネージャー	Windows のデバイスマネージャーを開きます。
ラベルを印刷	ラベル設定を開きます。

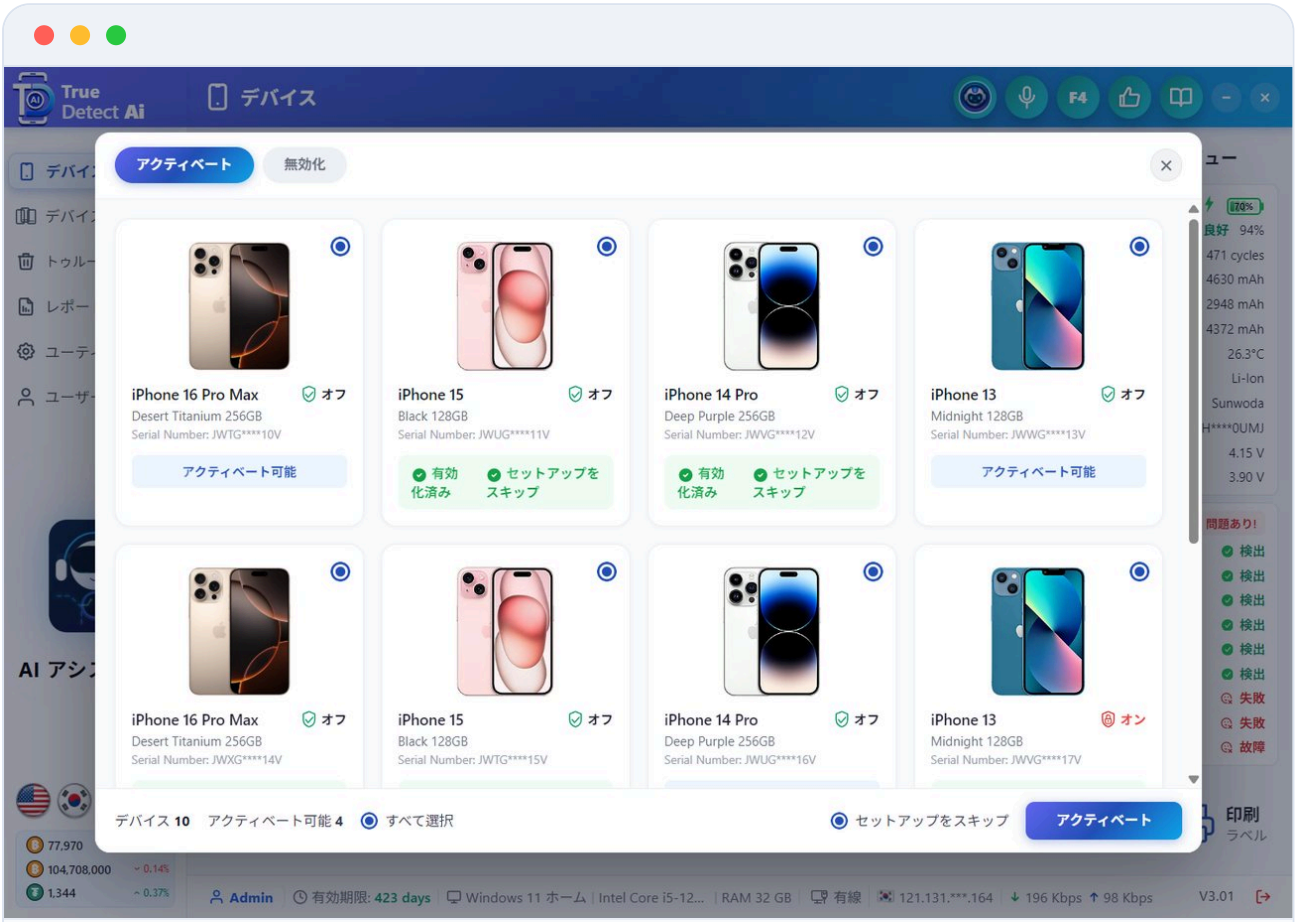
情報表の下部にある接続表示に、モード (ADB または MTP) と Samsung の COM ポートが表示されます。

CHAPTER 08

アクティベートと消去 (多数の iPhone)

複数の iPhone を PC に接続します。1 つの画面にすべてが表示されるので、まとめてアクティベート、無効化、消去できます。

1 アクティベート



アクティベート - 接続中の iPhone ごとに 1 枚のカード。

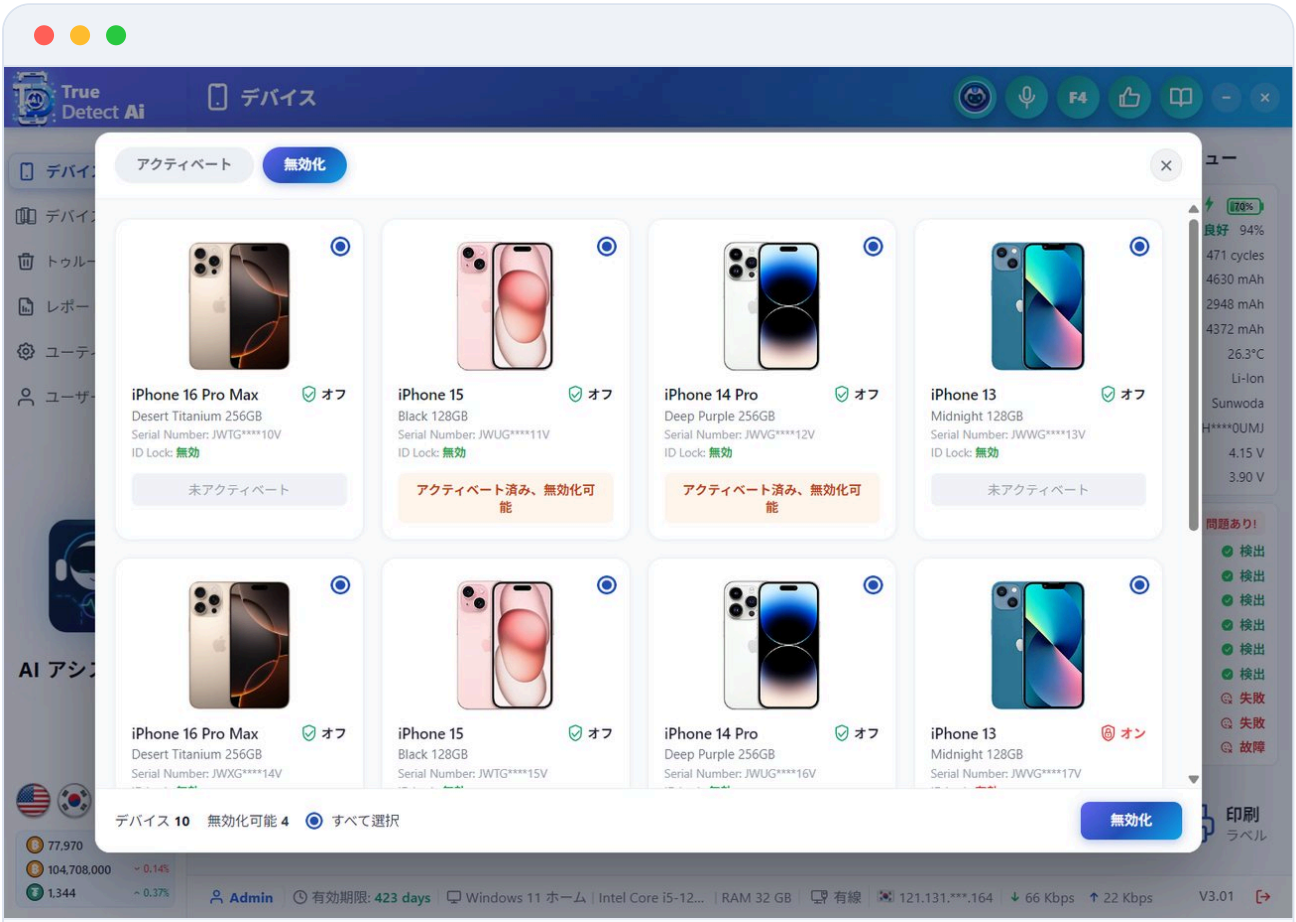
1. デバイスページで **デバイスをアクティベート** をクリックします。
2. 各カードに画像、モデル、カラー、ストレージ、シリアル、iCloud の状態 (**OFF** 緑 / **ON** 赤) が表示されます。
3. バッジ: **アクティベート可能** (青) = アクティベートできます · **アクティベート済み** + **セットアップをスキップ** (緑) = 完了 · 赤 = ロック中。
4. カードをクリックして選択するか、**すべて選択** をクリックします。iCloud にロックされた端末にはチェックが入りません。

5 アクティベート後に iPhone の初期設定画面を飛ばすには **セットアップをスキップ** をオンにします。

6 アクティベート をクリックします。一覧は 2 秒ごとに自動で更新されます。

下部に **デバイス** (接続中) と **アクティベート可能** の台数が表示されます。

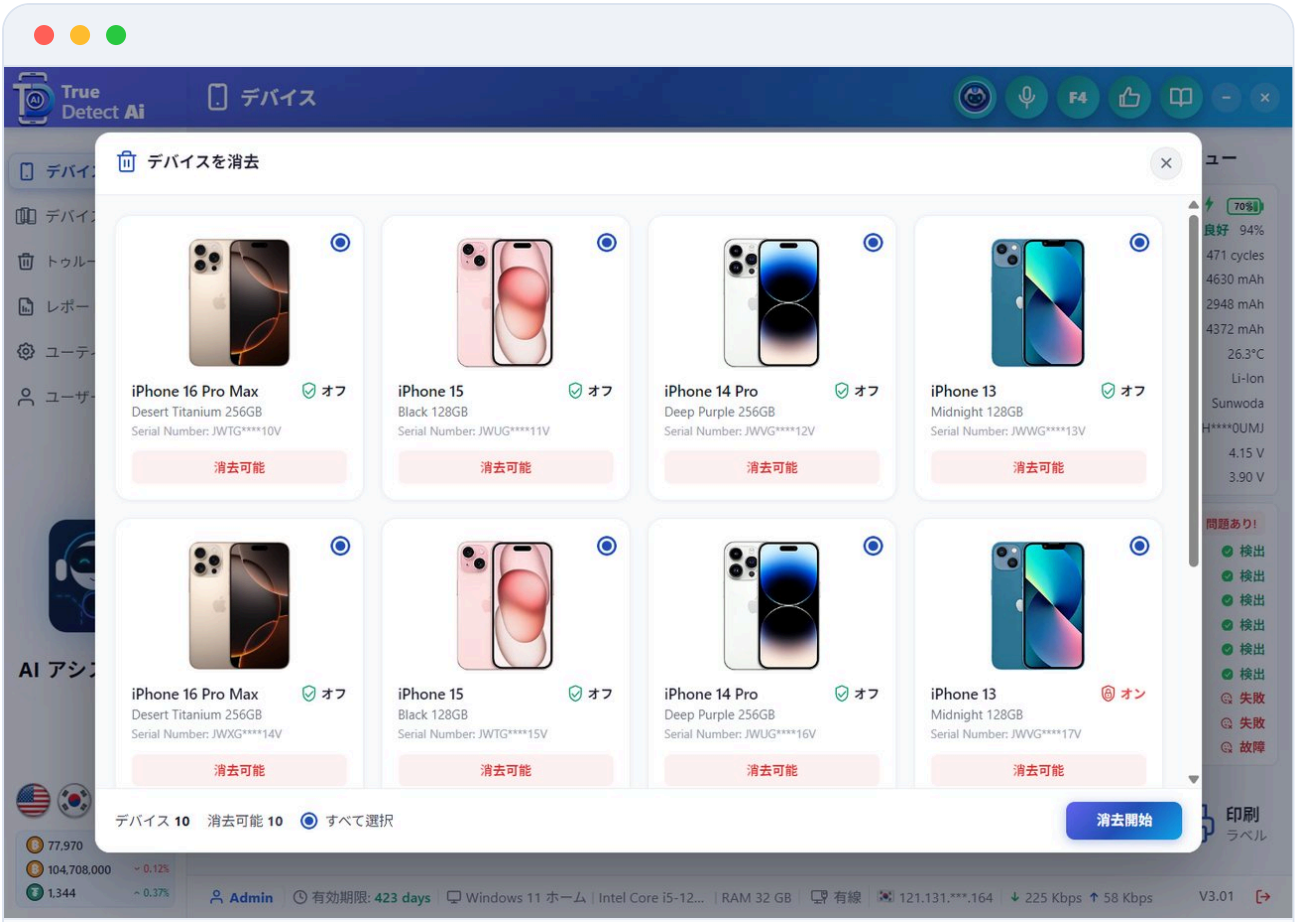
2 無効化



無効化タブ。

上部の **無効化** タブをクリックし、端末を選んで 無効化 をクリックします。各カードに ID ロックが有効かどうかが表示されます。

3 消去



デバイスを消去。

1. デバイスページで **デバイスを消去** をクリックします (Android: **工場出荷時リセット**)。
2. 下部に接続中の台数と **消去可能** な台数が表示されます。
3. 端末を選び、**消去開始** をクリックします。

消去すると端末のすべてのデータが削除され、元に戻せません。正しい端末を選んだか確認してください。

CHAPTER 09

ラベルを印刷 (F4)

QR コードと端末の主要データを載せた小さなラベルを印刷します。 F4 を押すと、ケーブル接続中の端末のラベルをすぐに印刷します。



ラベルを印刷 - iPhone のプレビュー。

1. デバイスページ、ユーティリティ、またはヘッダーのプリンターボタンから **ラベルを印刷** を開きます。
2. **プリンター**: ラベルプリンターを選びます。**設定** で Windows のプリンター設定を開きます。
3. **用紙サイズ**: 長さ、幅、余白と、自動 / 横 / 縦。
4. **QR コードプレビュー**: **Android** または **iOS** を選ぶと、そのラベルが表示されます。1〜7 の番号は各行の説明です。
5. **追加できる項目**: 項目をクリックすると、その行を追加または削除します (モデル番号、デバイス名、容量、カラー、ネットワークロック、キャリア / 地域、IMEI、シリアル番号、

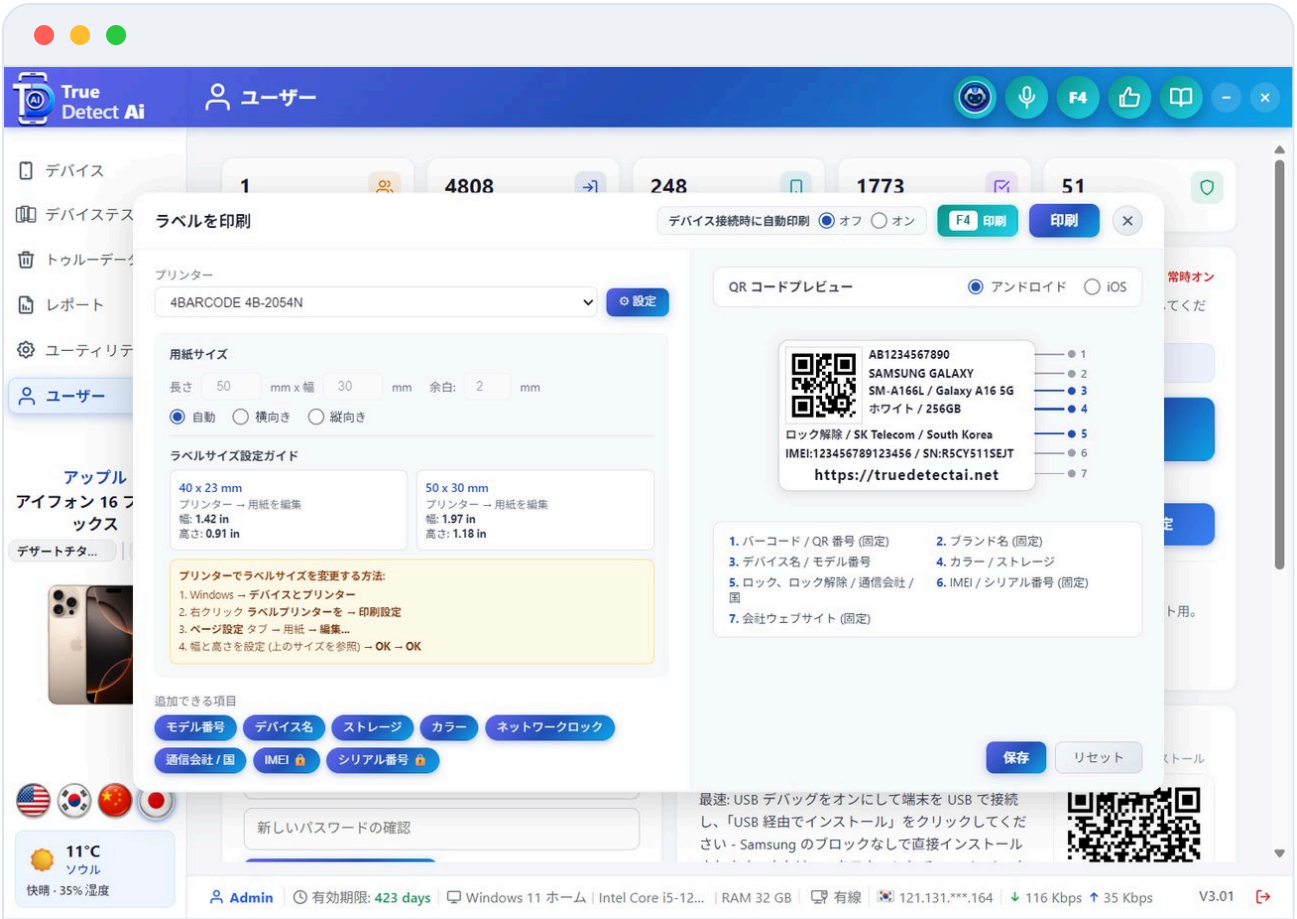
バッテリー状態、充電回数...)。

6 保存 をクリックします。**リセット** で既定のラベルに戻ります。

7 **デバイス接続時に自動印刷** をオンにすると、端末を読み取った瞬間に各端末のラベルを印刷します。

#	IPHONE ラベルの行
1	QR コード / バーコードと QR 番号
2	ブランド (APPLE IPHONE / IPAD / WATCH)
3	モデル番号 / モデル名
4	カラー / ストレージ
5	バッテリー状態 / 充電回数
6	IMEI / シリアル番号
7	会社のウェブサイト (固定)

Android ラベル



Android のプレビュー。

Android ラベルには、モデルと名前、カラー / ストレージ、IMEI、ロック状態とキャリア・国 (例: *Unlock / SK Telecom / South Korea*) が表示されます。

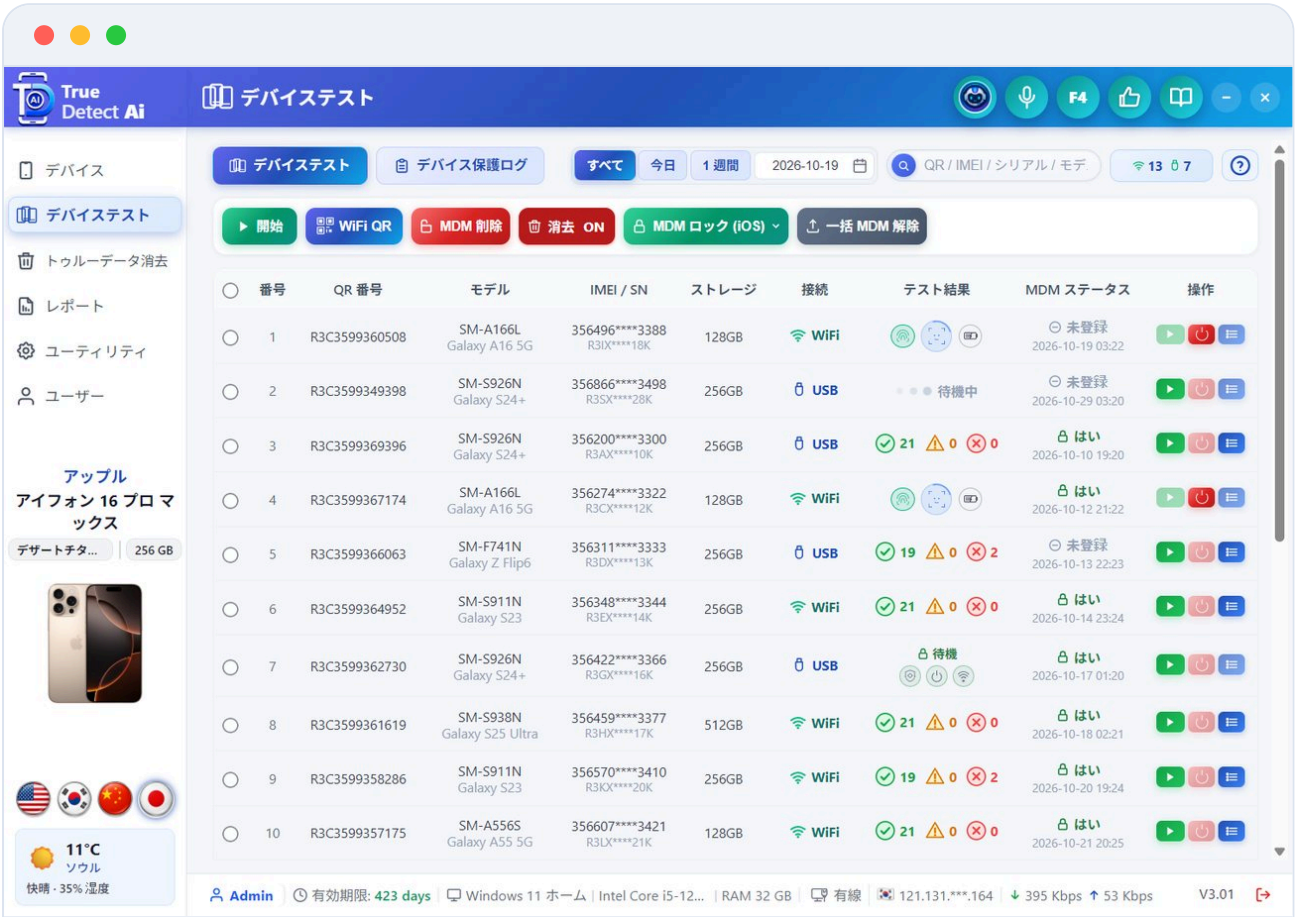
プリンターのラベルサイズ

40 × 23 mm と **50 × 30 mm** の 2 つのサイズが用意されています。Windows でも同じサイズを設定してください: デバイスとプリンター ▸ ラベルプリンターを右クリック ▸ 印刷設定 ▸ ページ設定 ▸ 編集 ▸ 幅と高さ ▸ OK。

CHAPTER 10

デバイステスト (多数の端末)

デバイステストでは、USB または Wi-Fi で接続されたすべての端末を 1 つの表に表示します。全端末で 21 項目のハードウェアテストを実行し、MDM を適用し、各結果を確認できます。



多数の端末を表示したデバイステスト (サンプルデータ)。

ページ上部

- **デバイステスト | デバイス保護ログ** - リアルタイムの表と MDM 履歴を切り替えます。
- **すべて / 今日 / 1 週間 / 日付** - 日付で絞り込みます。検索欄: QR / IMEI / シリアル / モデル。
- Wi-Fi / USB の表示に、それぞれの接続台数が表示されます。
- **?** で簡易ガイドを開きます。

ツール バー

ボタン	機能

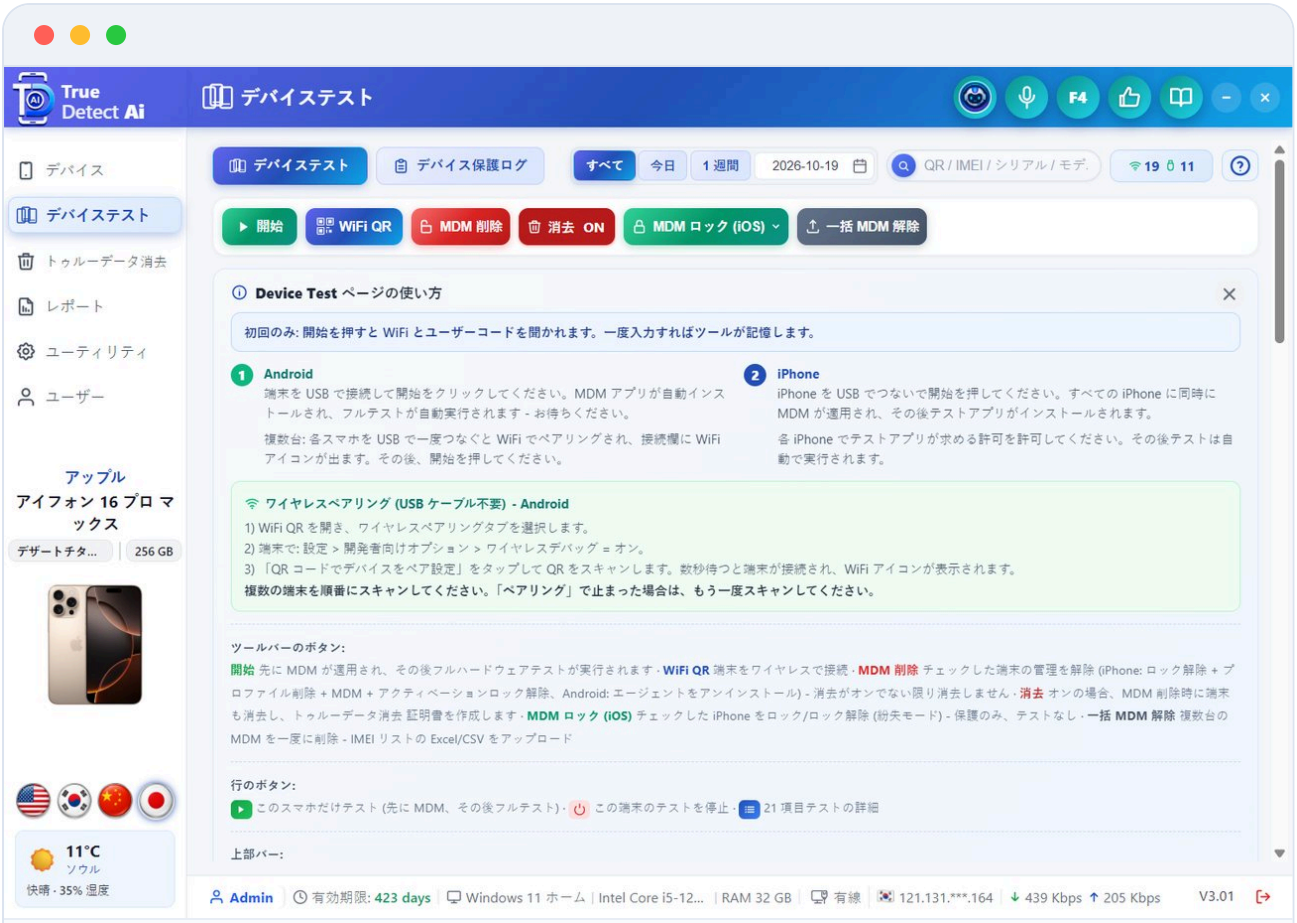
開始	チェックを入れた端末をテストします (チェックがない場合はすべての端末)。
WiFi QR	端末がケーブルなしで Wi-Fi に接続またはペアリングするための QR を表示します。
MDM 削除	チェックを入れた端末から MDM を解除します。消去が ON でない限り、端末のデータは残ります。
消去 OFF / ON	ON の場合、MDM 削除と同時に端末も消去します。
MDM ロック (iOS)	**選択した iOS をロック / 選択した iOS をロック解除**。
一括 MDM 解除	IMEI の Excel / CSV リストをアップロードして、多数の端末から MDM を解除します。
結果削除	チェックを入れた端末の結果を消去し、再テストできるようにします。
すべて切断	チェックを入れた端末 (またはすべて) を切断します。保護された端末は接続されたままです。

表

列: 番号、QR 番号、モデル、IMEI / SN、ストレージ、接続 (USB / WiFi)、テスト結果 (✓ 合格 · ⚠ 警告 · ✕ 失敗 の件数)、MDM ステータス、操作。

操作	用途
▶ テスト	この端末 1 台をテストします。先に MDM を適用し、その後フルテストを実行します。
⏻ 停止	この端末で実行中のテストを停止します。
☰ 詳細	テストの内訳、デバイス情報、証明書を開きます。

まとめてテストする方法



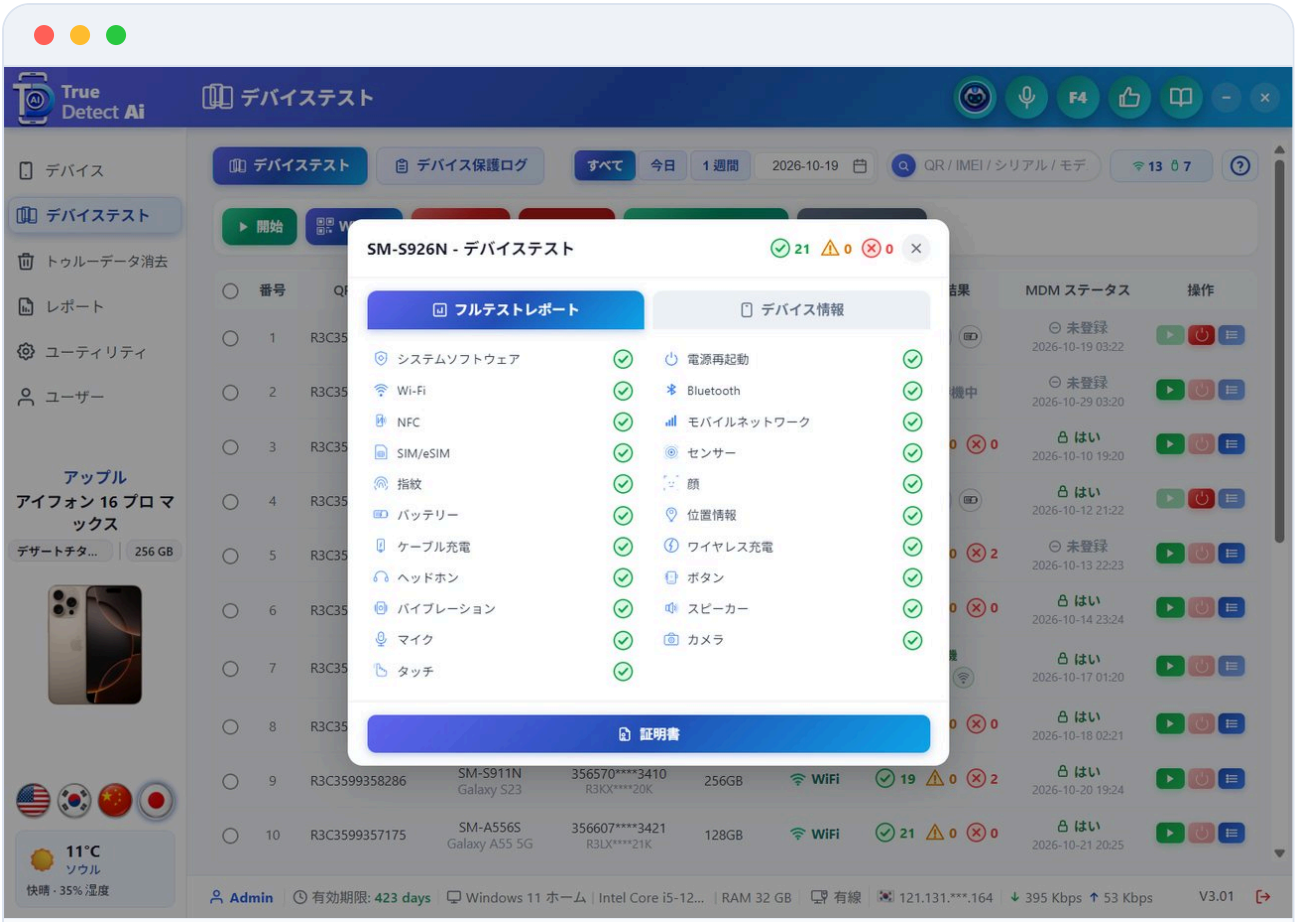
デバイステスト - 使い方。

1. 先に Wi-Fi を設定します (初期設定 を参照)。各端末はこの Wi-Fi で結果を報告します。
2. USB ケーブルで端末を接続します。各端末が新しい行として表示されます。
3. **開始** を押します。各端末で 21 項目すべてのテストが実行されます。
4. 行が完了すると、**テスト結果** に件数が表示されます。全一覧は **詳細** をクリックします。

バッテリーは 25% 以上必要です。バイブレーション、タッチ / LCD、マイクは、担当者が端末で確認する必要があります。

iPhone が監視対象 (Supervised) でない場合、MDM を適用する前にツールが **消去が必要** と表示します。iPhone を消去してから、もう一度テストしてください。

テスト結果の詳細



🔍 フルテストレポート。

フルテストレポート には 21 項目すべてのテストが ✓ / ⚠ / ✕ で表示されます。**デバイス情報** には端末のデータが表示されます。**証明書** で、印刷して買い手に送れるテスト証明書を開きます。

21 項目のテスト

システムソフトウェア · 電源再起動 · Wi-Fi · Bluetooth · NFC · モバイルネットワーク · SIM / eSIM · センサー · 指紋 · 顔認識 · バッテリー · 位置情報 · ケーブル充電 · ワイヤレス充電 · 有線ヘッドホン · ボタン · バイブレーション · スピーカー · マイク · カメラ · タッチ / LCD

端末にない機能のテスト (例: S ペン) は自動でスキップされます。実行するテストは ユーザーページ ▸ テスト機能 で選択します。

CHAPTER 11

デバイス保護と MDM

MDM により、端末が他社の手元にある間も御社の管理下に置くことができます。買い手が支払わない場合は、端末をロックできます。

MDM の適用

1. **デバイステスト** で行の **テスト** (多数の場合は **開始**) を押します。先に MDM が適用され、その後テストが実行されます。
2. 端末が保護されると、**MDM ステータス** 列に日付とともに **はい** と表示されます。
3. 端末は御社の Wi-Fi でサーバーにチェックインします。**ユーザーコード** でロックを解除できます。

MDM の解除

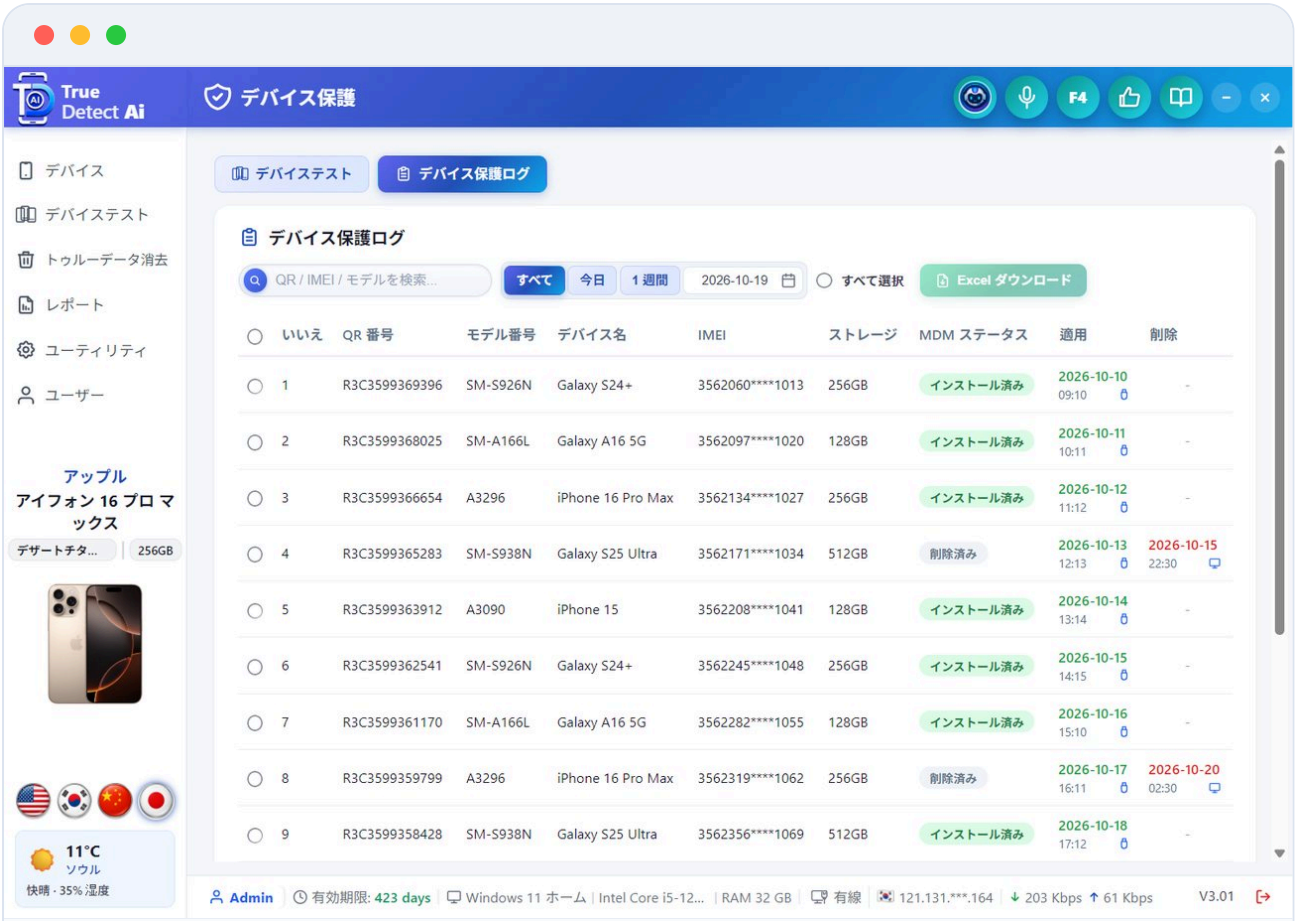
1. 端末にチェックを入れ、**MDM 削除** をクリックします。端末の消去も必要な場合は、先に **消去** をオンにします。
2. リストが長い場合は **一括 MDM 解除** を使い、IMEI の Excel / CSV をアップロードします。

iPhone のロック / ロック解除

iPhone にチェックを入れ、**MDM ロック (iOS)** を開いて **選択した iOS をロック** または **選択した iOS をロック解除** を選びます。

┌ユーザーコードは社外に漏らさないでください。コードを知っている人は誰でも御社の端末のロックを解除できます。

デバイス保護ログ

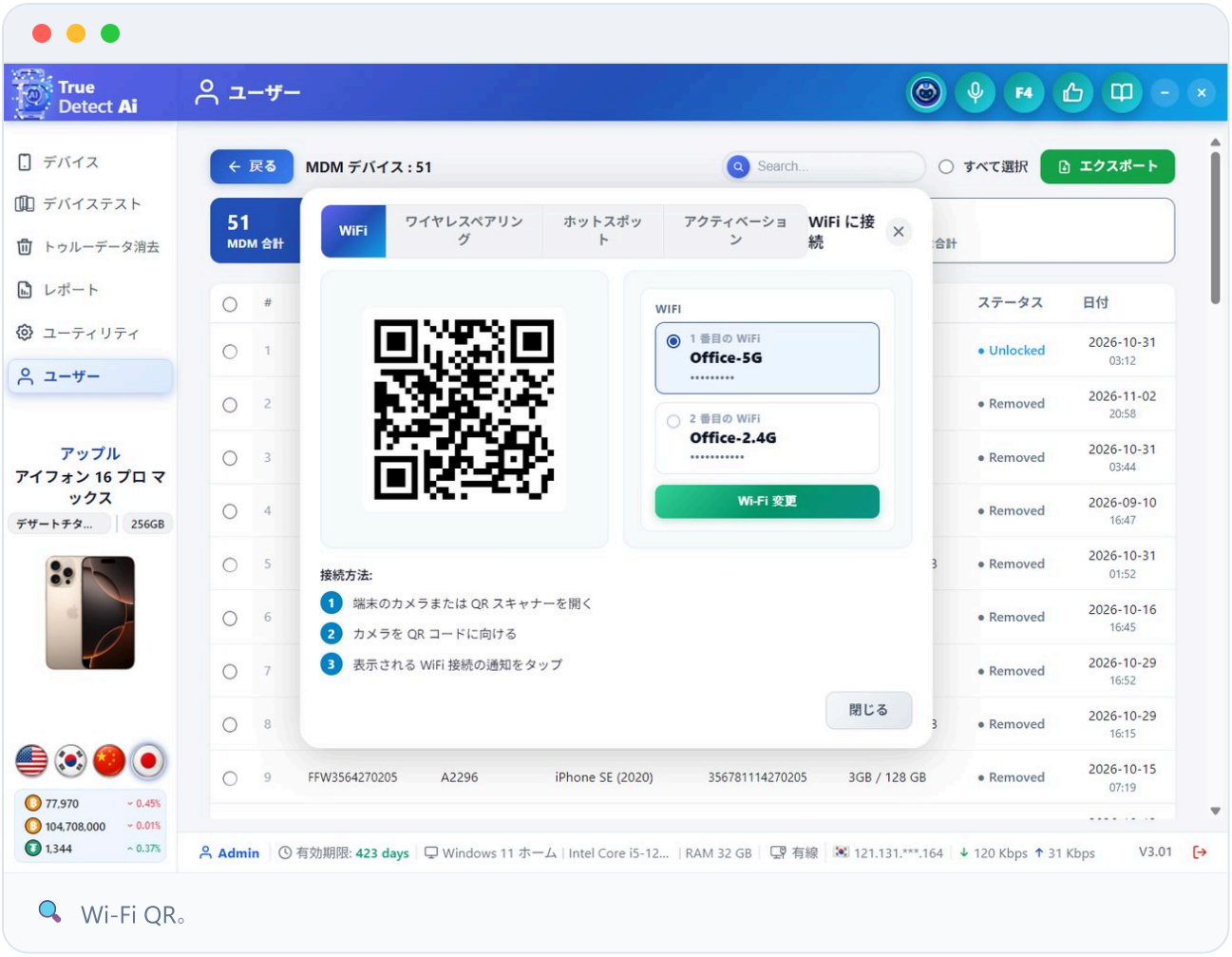


デバイステスト (サンプルデータ)。

デバイステスト上部の **デバイス保護ログ** をクリックします。保護されたすべての端末が一覧表示されます: QR 番号、モデル、名前、IMEI、ストレージ、**MDM ステータス** (インストール済み / 削除済み)、インストール日、アンインストール日。

- すべて / 今日 / 1 週間 / 日付で絞り込むか、QR / IMEI / モデルで検索します。
- 行にチェックを入れ (または **すべて選択**)、**Excel ダウンロード** をクリックします。

Wi-Fi QR (ケーブルなし)



タブ: **WiFi** (Wi-Fi に接続)、**ワイヤレスペアリング** (ケーブルなしで接続)、**ホットスポット**、**アクティベーション**。1 番目または 2 番目の Wi-Fi を選び、端末のカメラで QR をスキャンして Wi-Fi の通知をタップします。

QR プロビジョニング (デバイステスト ▸ WiFi QR、または Android の QR WiFi から) では、リセットしたすべての端末がようこそ画面でスキャンできる 1 つの QR を作成します: **セットアップウィザードをスキップ**、または **セットアップウィザードのスキップ + MDM ロック + テスト**。USB は不要です。

CHAPTER 12

トゥルーデータ消去

認証済みの消去 (NIST 800-88) です。端末の暗号化キーを破棄するため、古いデータが復元されることはありません。消去ごとに署名付きの PDF 証明書が保存されます。



トゥルーデータ消去 (履歴はサンプルデータ)。

1. 端末を接続します。**デバイス** 欄に QR 番号、モデル、シリアル、IMEI、ストレージ、暗号化が表示されます。
2. 方式を選びます: **認証済み** (TRIM + 上書き + 消去) または **高速** (暗号消去のみ)。
3. **トゥルーデータ消去 (暗号消去)** をクリックします。
4. ツールが先に端末を確認します。Google アカウント、Samsung アカウント、画面ロックがまだ残っている場合は **先にこれらを削除してください** と表示されます。削除してから、もう一度お試しください。
5. 進行バーとタイマーで消去の状況が表示されます。端末はクリーンな状態で再起動します。

┌この操作は元に戻せません。正しい端末であることを確認してください。

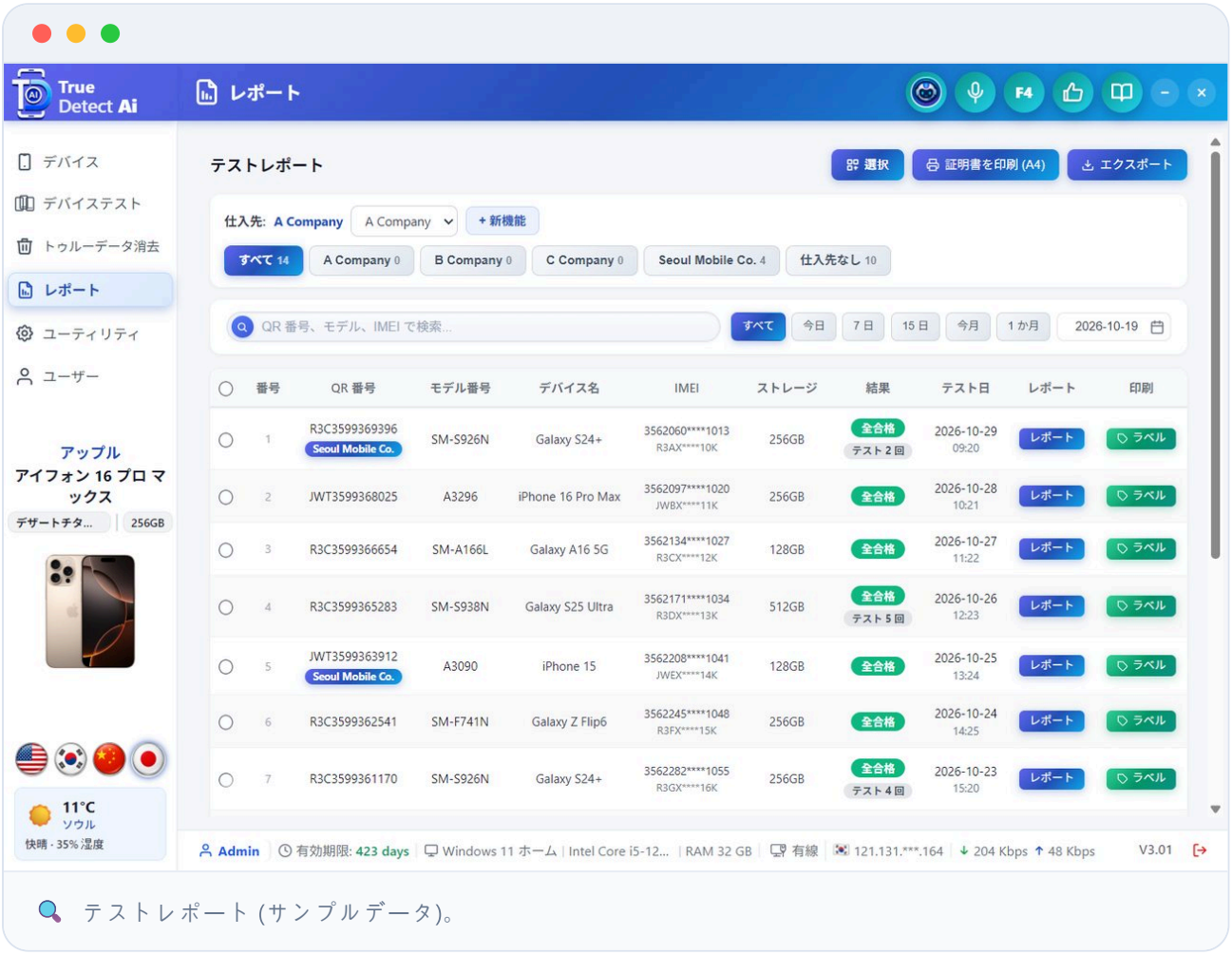
消去履歴

すべての消去が QR 番号、モデル、IMEI、方式、結果、日付とともに一覧表示されます。**PDF** をクリックすると証明書を開きます。日付で絞り込むか、IMEI / モデル / 結果で検索します。

CHAPTER 13

レポートと証明書

すべてのテストは保存されます。どの端末でも再度検索し、証明書やラベルを印刷し、買い手向けにリストをエクスポートできます。



テストレポート (サンプルデータ)。

1. QR 番号、モデル、IMEI で **検索** するか、日付ボタン (すべて、今日、7 日、15 日、今月、1 か月、日付) を使用します。

2. **仕入先**: 仕入先の会社を選びます (または **+ 新規**)。新しいレポートにはその会社が付けられるため、1 つのロットがまとまって管理されます。会社のチップをクリックすると、その会社のレポートだけが表示されます。

3. 各行に IMEI と、その下にシリアルが表示されます。再テストした端末は最新の結果で **1 行**だけ残り、結果の下に灰色の **テスト 2 回** (3 回...) が表示されます。

4. **レポート** でテスト証明書を開きます。**ラベル** でラベルを再印刷します。

5 **証明書を印刷 (A4)**: **選択** をクリックしてレポートにチェックを入れ、このボタンをクリックします - チェックを入れた端末ごとに A4 の証明書が 1 枚印刷されます。

6 **エクスポート** で Excel ファイルを作成します: **レポートのみ**、または **仕入先リスト** (照合する自社の .xlsx / .xls / .csv リストをドロップ)。

7 **選択** でレポートにチェックを入れ、**レポート** または **会社** (別の会社へ移動) を選びます。

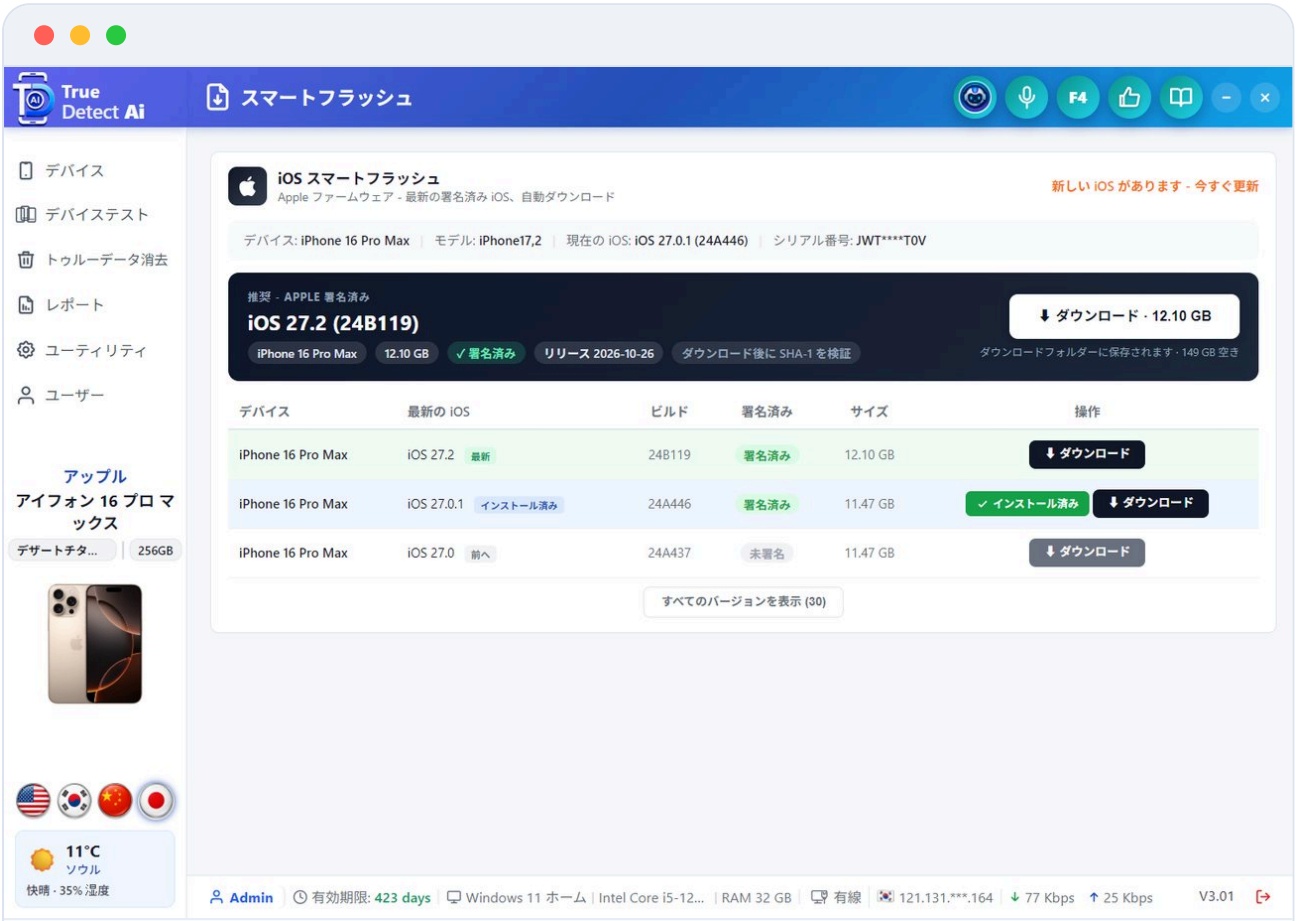
┌証明書は、買い手が支払い前に確認するものです。ロットと一緒に送ってください。

CHAPTER 14

スマートフラッシュ (ファームウェア)

ユーティリティ ▸ スマートフラッシュから開きます。ページの内容は iPhone か Android かによって変わります。

iPhone



iOS スマートフラッシュ。

1. 上段にデバイス、モデル、現在の iOS、シリアルが表示されます。
2. **推奨** カードは、Apple がまだ署名している最新の iOS です。**ダウンロード** をクリックします。ファイルはダウンロードフォルダーに保存され、ダウンロード後に検証されます。
3. 表には他のバージョンが表示されます: **署名済み** はインストール可能、**未署名** はインストールできません。**すべてのバージョンを表示** で古いバージョンも表示します。

4 ダウンロード後に **この iPhone にインストール** をクリックし、**更新 - すべてのデータを保持** または **消去 - 完全復元** を選びます。

Android (Samsung)

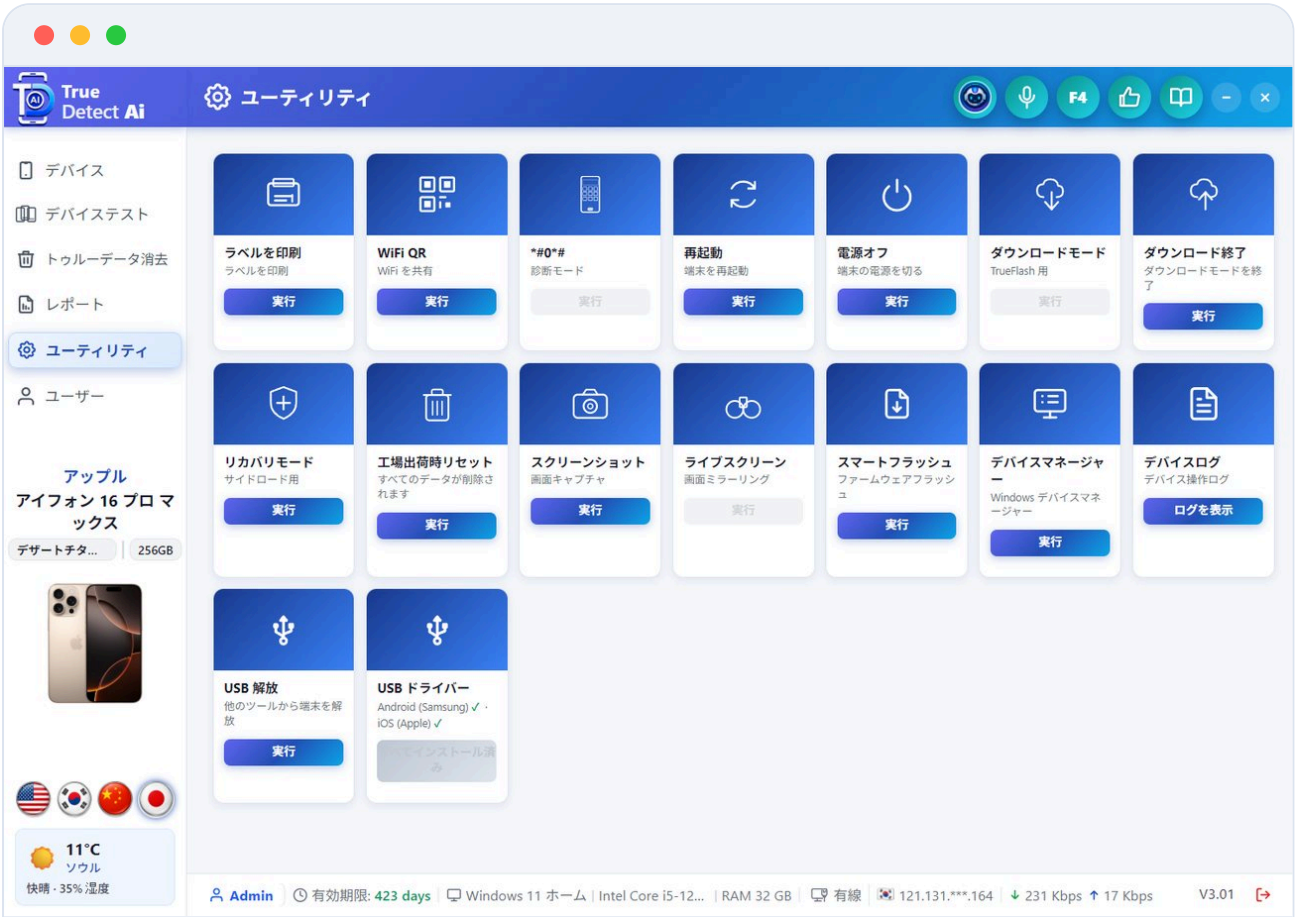
- ページを開くと **スマートファームウェアチェック** が実行されます: モデル、CSC、セキュリティパッチ、バージョン、ビルド日と、該当するファームウェアのダウンロードボタン。
- **スマートオートフラッシュ**: Samsung のファームウェア ZIP を選ぶと、SCAN → EXTRACT → DL MODE → FLASH → DONE の手順が順番に実行されます。ボタンは **リセット**、**DL 終了**、**キャンセル**。フラッシュログに各手順が表示されます。

┌フラッシュするとすべてのデータが削除されます。誤ったファームウェアは端末を損傷する恐れがあります - 先にモデルと CSC を確認してください。

CHAPTER 15

ユーティリティ

接続中の端末向けのクイックツールです。各カードに **実行** ボタンがあります。端末に合わないカード (例: iPhone 接続時の Android 専用ツール) はグレー表示になります。

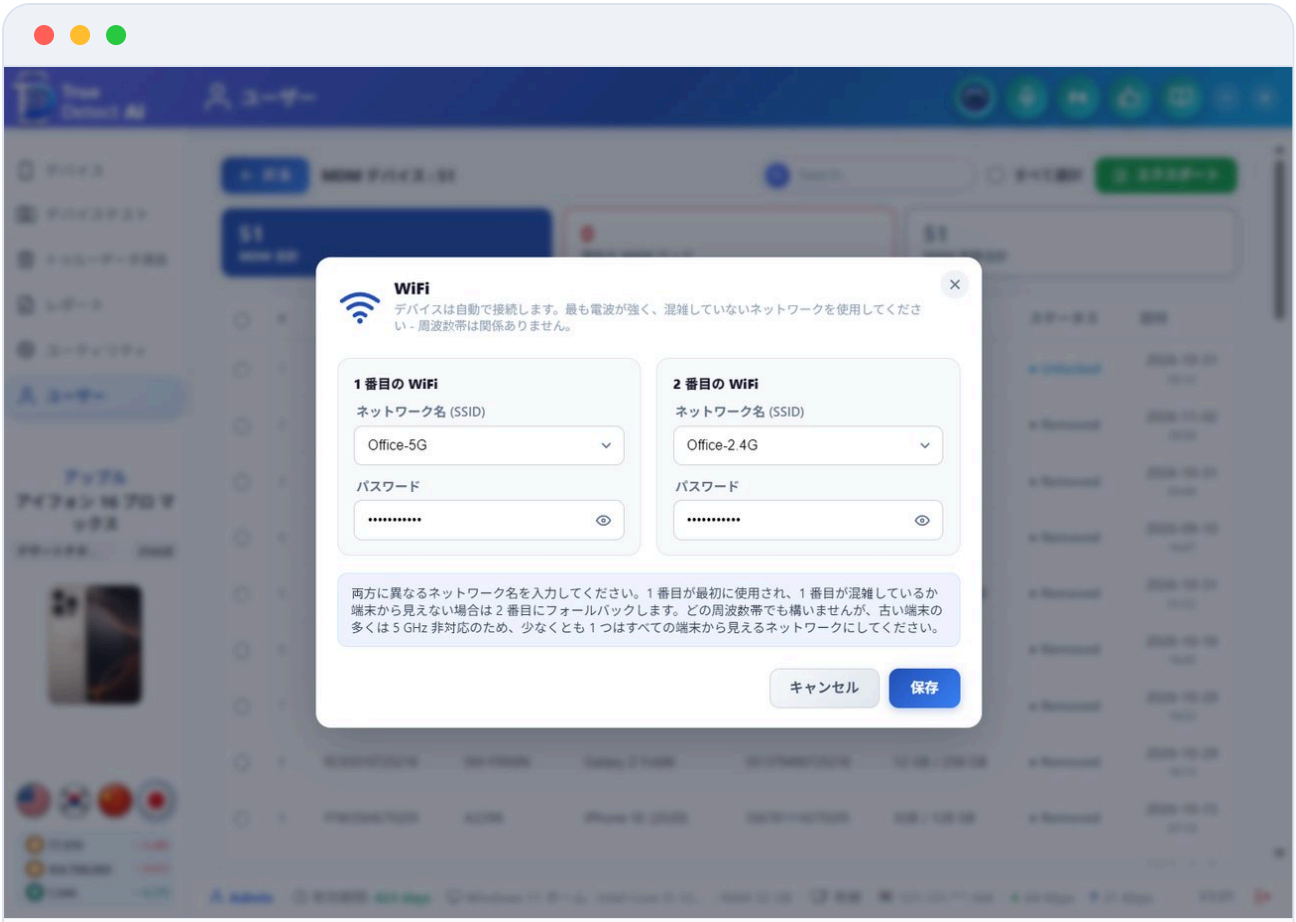


ユーティリティ。

カード	機能
ラベルを印刷	ラベル設定を開きます。
WiFi QR	Wi-Fi QR を表示します。
***#0*#**	Samsung の診断モードを開きます。
再起動 / 電源オフ	端末を再起動または電源オフします。
ダウンロードモード / ダウンロード終了	フラッシュのために Samsung 端末をダウンロードモードにする、または元に戻します。

リカバリモード	リカバリモードで再起動します。
工場出荷時リセット	端末を消去します (すべてのデータを削除)。
スクリーンショット / ライブスクリーン	端末の画面を保存、またはリアルタイムで表示します。
スマートフラッシュ	スマートフラッシュ を開きます。
デバイスマネージャー	Windows のデバイスマネージャーを開きます。
デバイスログ	**ログを表示**: この PC の接続、読み込み時間、機能、エラー。
USB 解放	他の端末用プログラムから端末を解放します。
USB ドライバー	Samsung と Apple のドライバーを確認し、不足しているものをインストールします。

WiFi 設定



WiFi 設定。

1 番目の WiFi と **2 番目の WiFi** の名前とパスワードを選択または入力し、**保存** をクリックします。それ以降にテストするすべての端末がこの Wi-Fi を使用します。

CHAPTER 16

ユーザーページ

御社のアカウント、従業員、設定を管理します。左メニューのユーザー名をクリックします。



ユーザーページ。

上部のカード

従業員、**ログイン合計**、**デバイス合計**、**テスト合計**、**MDM デバイス**。カードをクリックすると一覧が開きます。

アカウント情報

名前、ユーザー ID、メール、電話番号、プランの有効期限、残り日数、状態、役割 (所有者 / 管理者 / 従業員)、各合計。

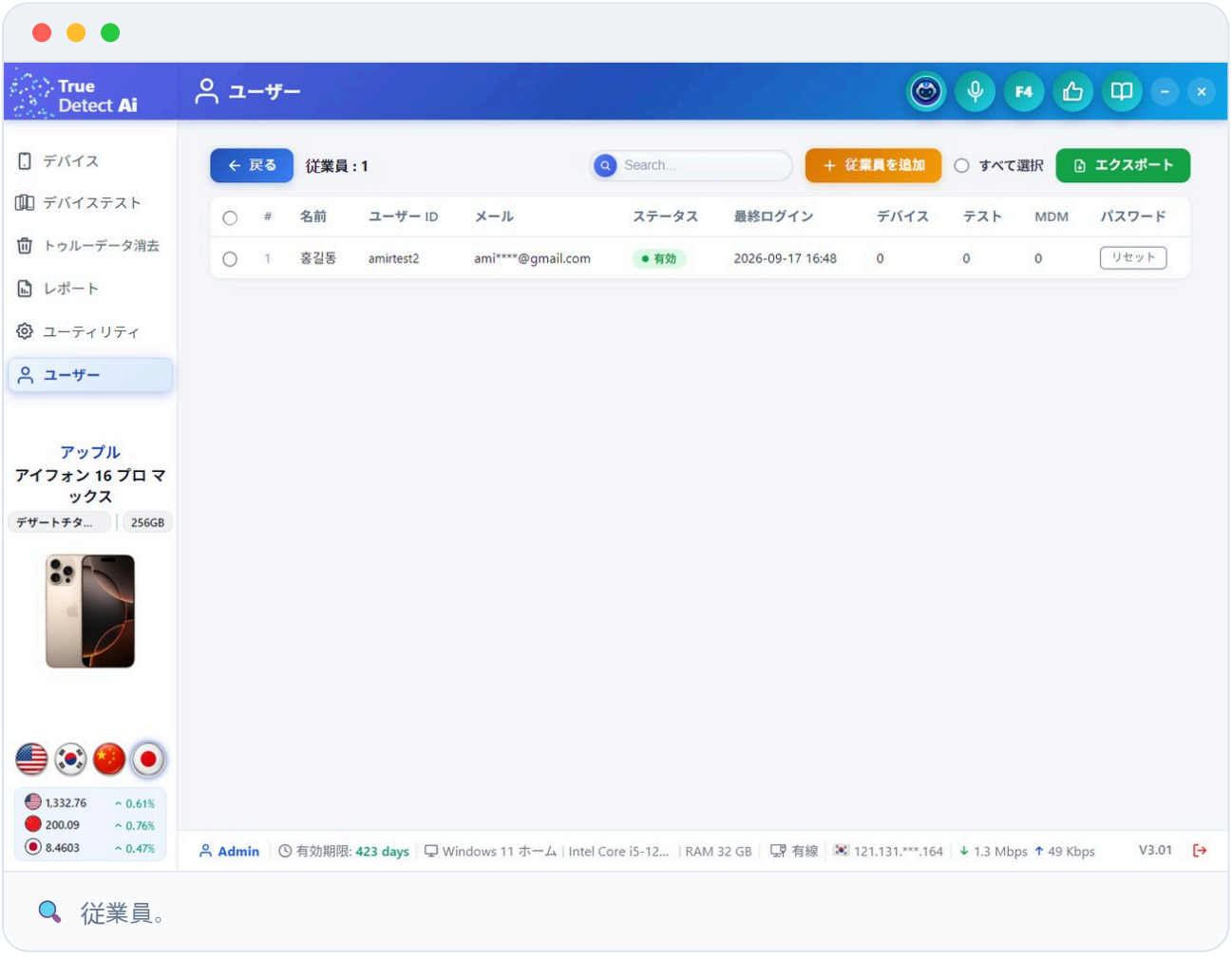
MDM デバイスの WiFi 設定

テスト後に保護端末の Wi-Fi をオンにしておく時間: **30 分**、**3 時間**、**常にオン**。**すべて WiFi オン / すべて WiFi オフ** で全端末にすぐコマンドを送信します。**WiFi 設定** でネットワークを変更します。

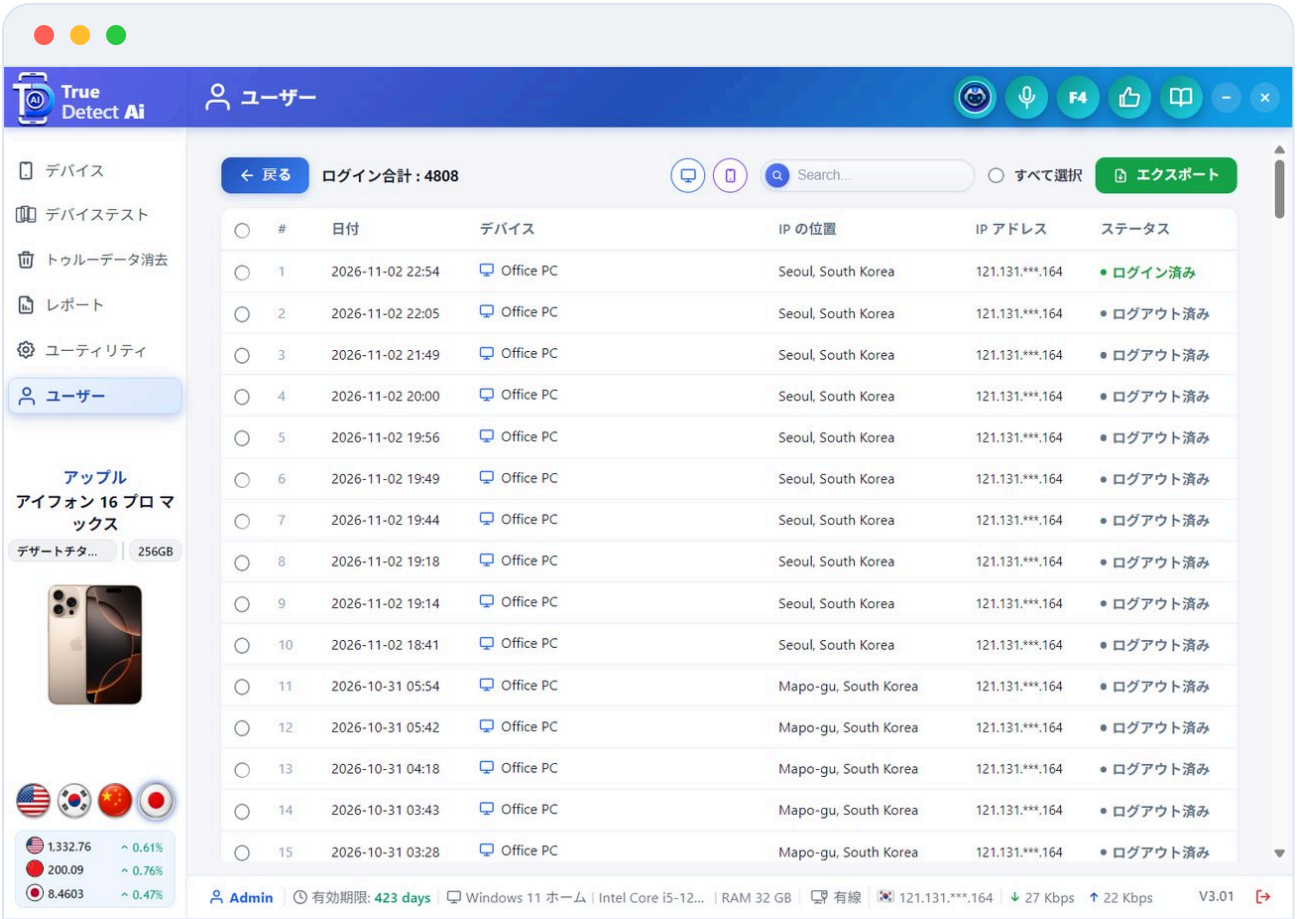
その他の項目

- **パスワード変更**: 新しいパスワードを 2 回入力し、SMS のコードを入力します。
- **ユーザーコードをリセット**: すべての端末用の新しい 6 桁のロック解除コード。各端末は約 1 分以内に新しいコードを受け取ります。
- **マスターアプリ**: 自分の端末にマスターアプリをインストールします - USB で、または QR をスキャンして。

一覧

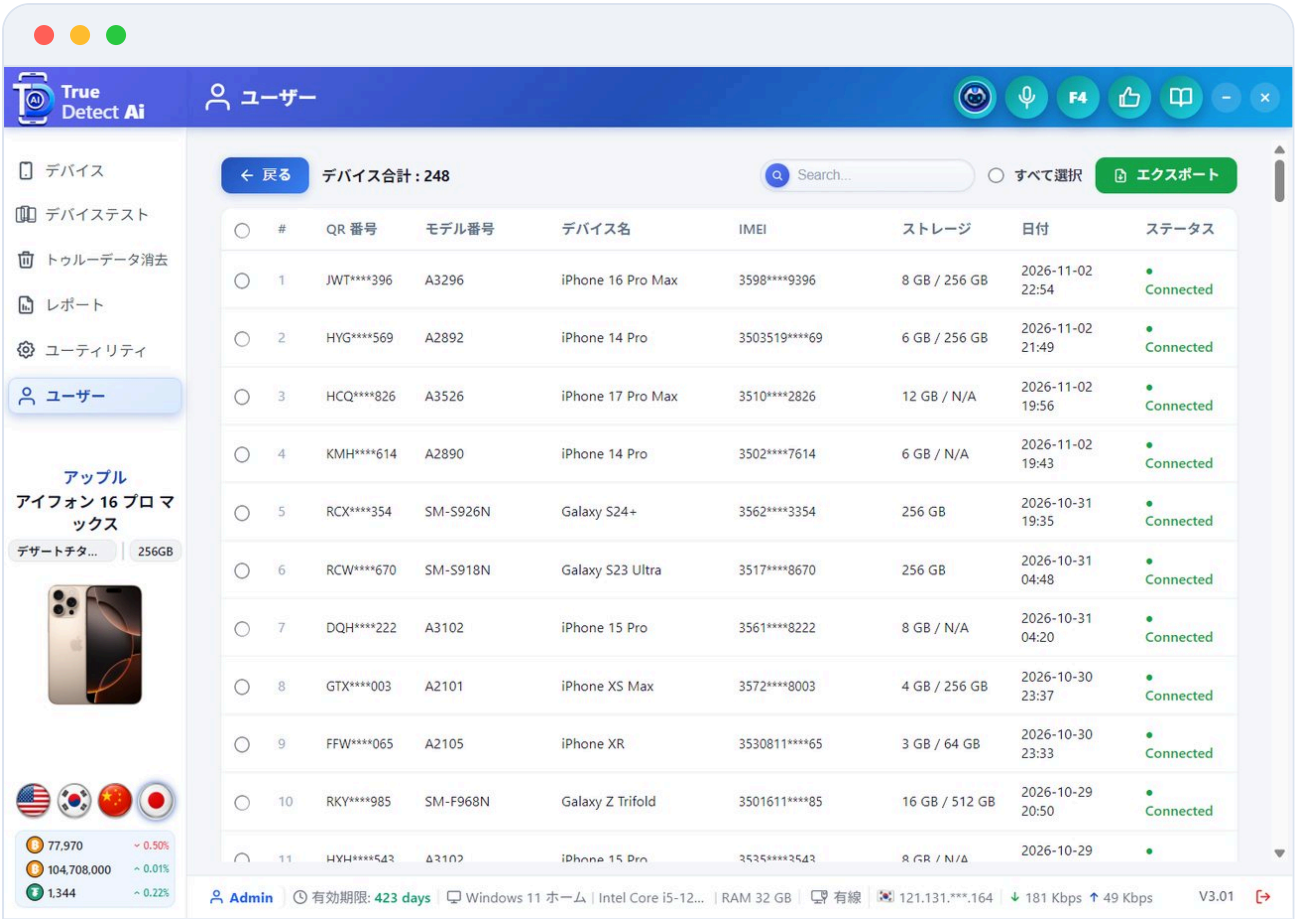


従業員: **従業員を追加** (名前、ユーザー、メール、携帯電話、パスワード ▸ 作成)、**パスワードリセット**、**従業員を削除**。

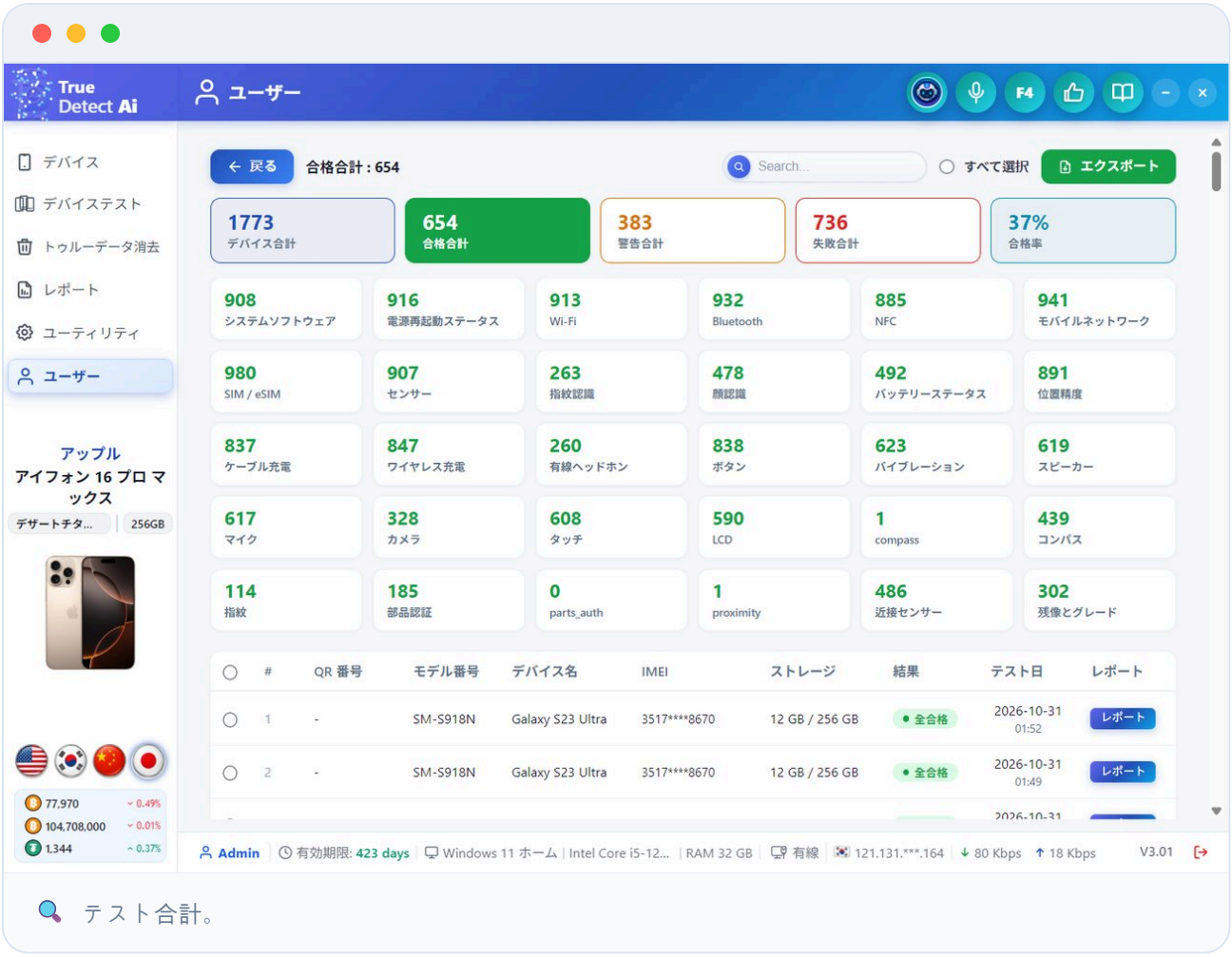


ログイン合計 (このガイドでは名前と IP を隠しています)。

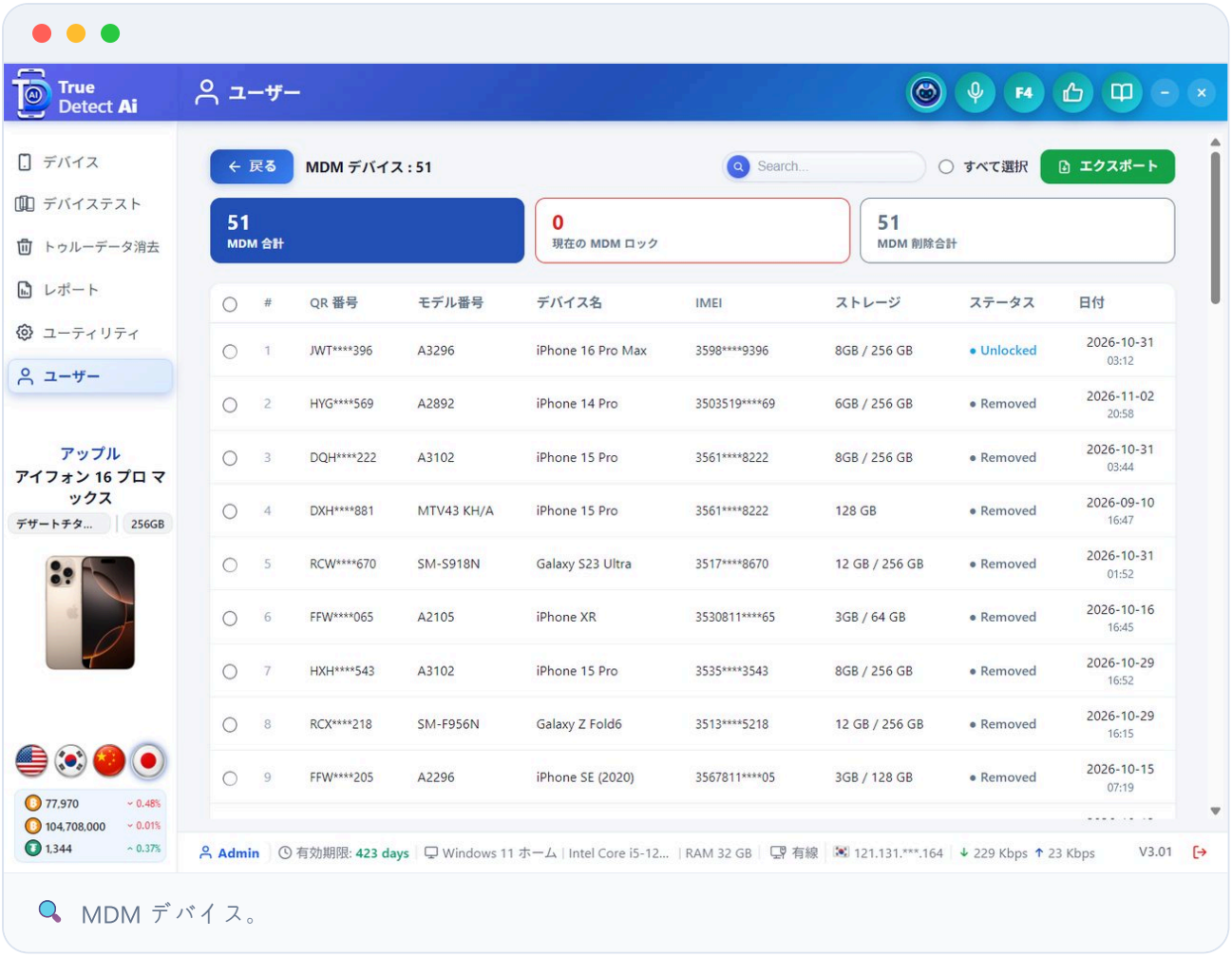
ログイン合計: すべてのサインインの日時、デバイス、IP の所在地、IP アドレス、状態。


True Detect Ai
ユーザー
F4
デバイス
デバイステスト
トゥルーデータ消去
レポート
ユーティリティ
ユーザー
アップル
アイフォン 16 プロ マックス
デザートチタ...
256GB
77,970
0.50%
104,708,000
0.01%
1,344
0.22%
← 戻る
デバイス合計 : 248
Search...
すべて選択
エクスポート
QR 番号 モデル番号 デバイス名 IMEI ストレージ 日付 ステータス
1 JWT****396 A3296 iPhone 16 Pro Max 3598****9396 8 GB / 256 GB 2026-11-02 22:54 Connected
2 HYG****569 A2892 iPhone 14 Pro 3503519****69 6 GB / 256 GB 2026-11-02 21:49 Connected
3 HCQ****826 A3526 iPhone 17 Pro Max 3510****2826 12 GB / N/A 2026-11-02 19:56 Connected
4 KMH****614 A2890 iPhone 14 Pro 3502****7614 6 GB / N/A 2026-11-02 19:43 Connected
5 RCX****354 SM-S926N Galaxy S24+ 3562****3354 256 GB 2026-10-31 19:35 Connected
6 RCW****670 SM-S918N Galaxy S23 Ultra 3517****8670 256 GB 2026-10-31 04:48 Connected
7 DQH****222 A3102 iPhone 15 Pro 3561****8222 8 GB / N/A 2026-10-31 04:20 Connected
8 GTX****003 A2101 iPhone XS Max 3572****8003 4 GB / 256 GB 2026-10-30 23:37 Connected
9 FFW****065 A2105 iPhone XR 3530811****65 3 GB / 64 GB 2026-10-30 23:33 Connected
10 RKY****985 SM-F968N Galaxy Z Trifold 3501611****85 16 GB / 512 GB 2026-10-29 20:50 Connected
11 HXH****543 A3102 iPhone 15 Pro 3535****3543 8 GB / N/A 2026-10-29
Admin
有効期限: 423 days
Windows 11 ホーム | Intel Core i5-12... | RAM 32 GB
有線
121.131.***.164
181 Kbps 49 Kbps
V3.01

デバイス合計。


True Detect Ai
ユーザー
F4
デバイス
デバイステスト
トゥルーデータ消去
レポート
ユーティリティ
ユーザー
アップル
アイフォン 16 プロ マックス
デザートチタ...
256GB
77,970
0.49%
104,708,000
0.01%
1,344
0.37%
← 戻る
合格合計 : 654
Search...
すべて選択
エクスポート
1773
デバイス合計
654
合格合計
383
警告合計
736
失敗合計
37%
合格率
908
システムソフトウェア
916
電源再起動ステータス
913
Wi-Fi
932
Bluetooth
885
NFC
941
モバイルネットワーク
980
SIM / eSIM
907
センサー
263
指紋認識
478
顔認識
492
バッテリーステータス
891
位置精度
837
ケーブル充電
847
ワイヤレス充電
260
有線ヘッドホン
838
ボタン
623
バイブレーション
619
スピーカー
617
マイク
328
カメラ
608
タッチ
590
LCD
1
compass
439
コンパス
114
指紋
185
部品認証
0
parts_auth
1
proximity
486
近接センサー
302
残像とグレード
QR 番号 モデル番号 デバイス名 IMEI ストレージ 結果 テスト日 レポート
1 - SM-S918N Galaxy S23 Ultra 3517****8670 12 GB / 256 GB 全合格 2026-10-31 01:52 レポート
2 - SM-S918N Galaxy S23 Ultra 3517****8670 12 GB / 256 GB 全合格 2026-10-31 01:49 レポート
Admin
有効期限: 423 days
Windows 11 ホーム | Intel Core i5-12... | RAM 32 GB
有線
121.131.***.164
80 Kbps
18 Kbps
V3.01

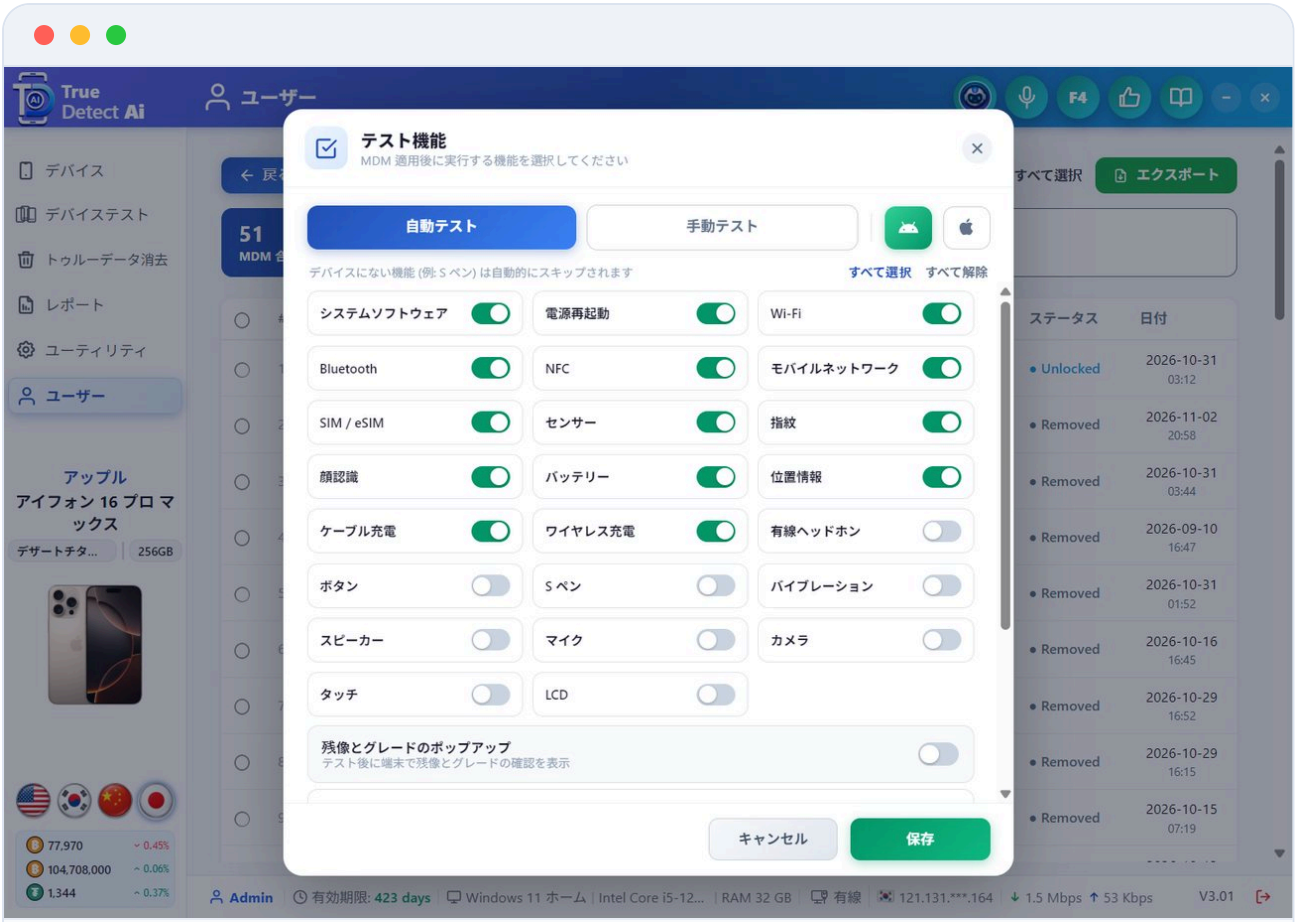
テスト合計。



MDM デバイス。

どの一覧にも **戻る**、検索欄、**すべて選択**、**エクスポート** (Excel) があります。

テスト機能

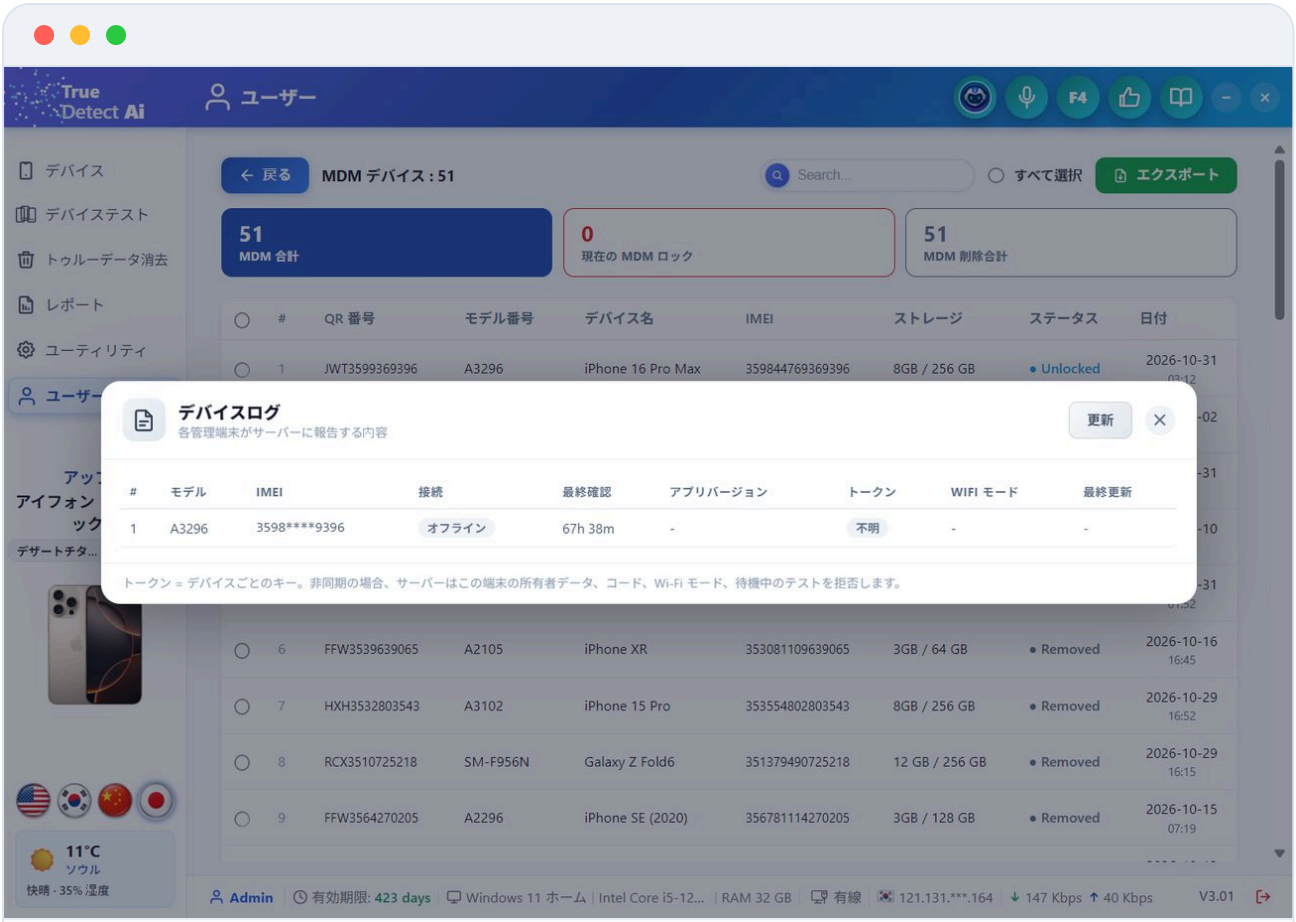


テスト機能。

1. **テスト機能を設定** をクリックします。
2. **自動テスト** または **手動テスト** と、Android または iPhone (右側のアイコン) を選びます。
3. 各テストをオンまたはオフにします。**すべて選択** / **すべて解除** で全項目を切り替えます。
4. **残像とグレードのポップアップ**: テスト後に端末で LCD の残像とデバイスのグレードを入力させます。
5. **保存** をクリックします。

端末にない機能のテスト (例: S ペン) は自動でスキップされます。

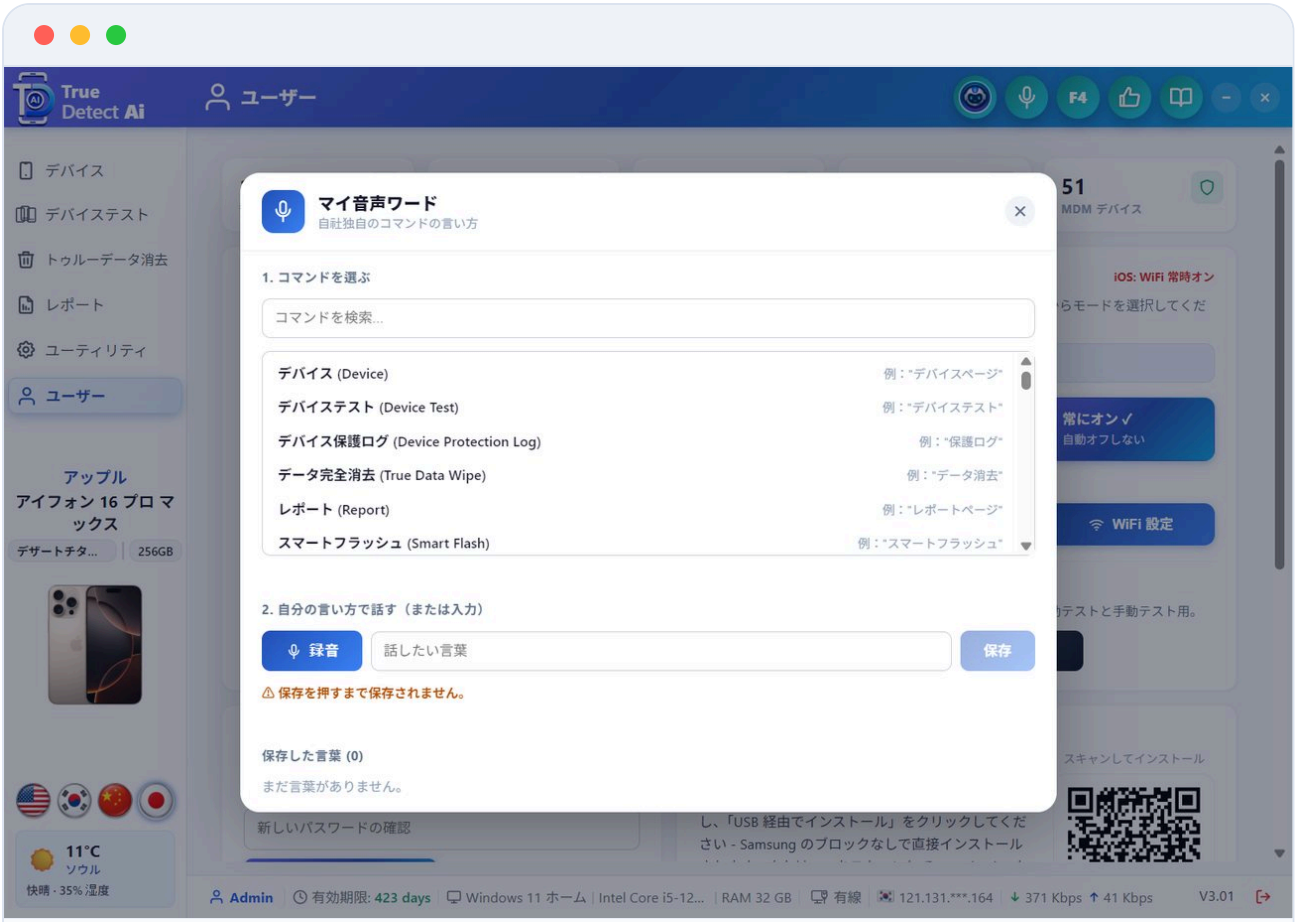
デバイスログ



デバイスログ - 各保護端末が報告する内容。

すべての保護端末のモデル、IMEI、接続、最終確認日時、アプリのバージョン、トークンの状態、Wi-Fi モード。**更新** をクリックすると最新の状態になります。

マイ音声ワード



マイ音声ワード。

1. 一覧からコマンドを選びます (検索も使えます)。
2. **録音** で自分の言い方で話すか、入力します (2〜60 文字)。
3. **保存** をクリックします。登録した言葉は **保存した言葉** に表示されます。**削除** で 1 件ずつ削除できます。

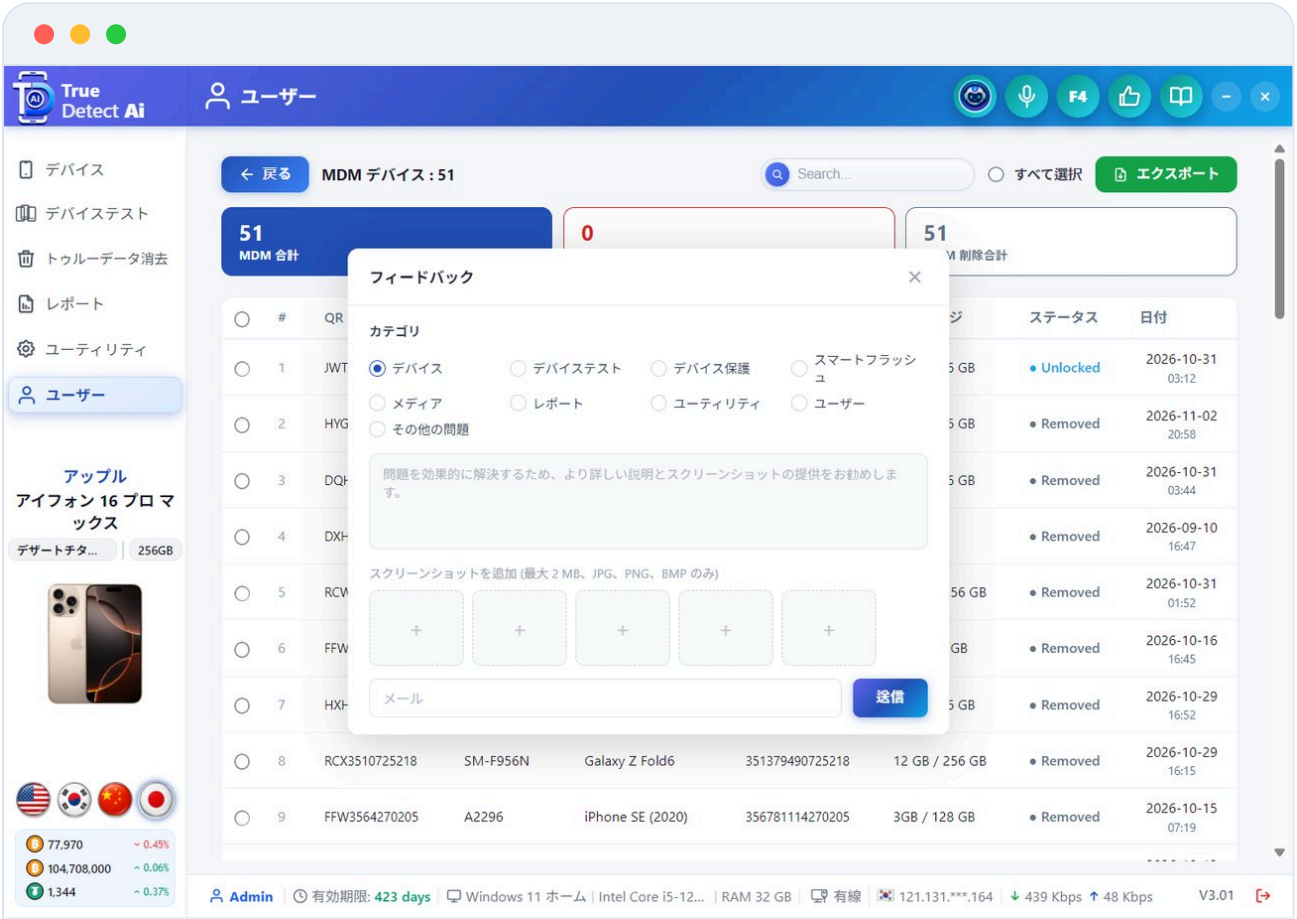
CHAPTER 17

ヘルプ、フィードバック、よくある質問

AI アシスタント

ヘッダーのロボットボタンをクリックします。英語、韓国語、中国語、日本語で質問できます - 例:「MDM を解除するには?」。

フィードバック



フィードバック。

1. ヘッダーの 👍 をクリックします。
2. 問題が起きたページを選び、内容を書き、スクリーンショットを最大 5 枚 (JPG / PNG / BMP、各 2 MB) 添付します。
3. **送信** をクリックします。弊社チームから返信できるよう、メールアドレスを入力してください。

よくある質問

質問	回答
端末が見つかりません。	純正ケーブルを使い、別のポートに接続し、ハブは使わないでください。Android: USB デバッグをオン、自動ブロックをオフ。iPhone: 信頼をタップ。その後 **ドライバー修復** またはユーティリティ ▸ USB ドライバーをクリックします。
ページに古いデータ、または空のデータが表示されます。	F5 を押します。端末を再度読み取ります。端末の内容は何も変更されません。
値が N/A と表示されます。	端末がその値を報告していません。ツールが推測した値を表示することはありません。
iPhone に「消去が必要」と表示されます。	MDM は消去済みの iPhone にのみ適用できます。消去してから、もう一度テストしてください。
端末が Wi-Fi で結果を報告しません。	WiFi 設定の Wi-Fi 名とパスワード、および端末がそのネットワークの近くにあるかを確認してください。
端末をもう一度テストしたい。	チェックを入れて **結果削除** をクリックし、**テスト** を押します。
2 台の PC でツールを使えますか?	各担当者が自分の従業員アカウントでサインインします。1 つのアカウントは同時に 1 台の PC でのみ開けます。
ツールを更新するには?	更新は自動でインストールされます。ステータスバーのバージョンをクリックすると変更内容が表示されます。

サポート: 接続画面の KakaoTalk リンク、またはフィードバックボタン。